

八千代市第5次総合計画
前期実施計画〔令和6年度版〕
令和6年度事業 効果検証結果報告書

令和7年12月
八千代市

1 八千代市第5次総合計画前期実施計画事業の効果検証

第5次総合計画の進行管理に基づき、総合計画を着実に推進するため、前期実施計画に掲げた各事業について、指標の達成状況、執行計画と実績の比較などから効果を分析し、今後の取組の改善を図ります。

2 令和6年度対象事業

八千代市第5次総合計画前期実施計画〔令和6年度版〕の計画事業の内、令和6年度に事業が予定されていた89事業について効果検証を行いました。

3 八千代市第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略との関連

第2期総合戦略は、総合計画と総合戦略の目指す方向性が共通していることから、第5次総合計画内に包含するものとして一体的に策定しました。

総合戦略における具体的な取組と重要業績評価指標(KPI)については、実施計画に位置づけて事業を推進していくこととしており、実施計画に掲げた計画事業のうち一部の事業は、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における具体的な取組にもなっています。

このことから、実施計画事業の効果検証は、第2期総合戦略としての効果検証も兼ねるものとしています（「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画〔令和6年度版〕との関連」のとおり）。

4 令和6年度事業一覧

【事業数 89事業】

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 子ども・子育て	1 教育・保育環境（幼児教育）	1	民間保育園等施設整備助成事業		子育て支援課
		2	送迎保育ステーション整備事業		子育て支援課
		3	幼稚園教諭待遇改善事業		子ども保育課
	2 子育て環境	4	こども計画策定事業	○	子育て支援課
		5	産後ケア事業		母子保健課
		6	骨髓移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業		母子保健課
		7	学童保育所整備事業		子育て支援課
		8	放課後子ども教室推進事業		子育て支援課
第2節 地域福祉	1 地域共生	9	重層的支援体制整備事業		福祉総合相談課
	2 障害者支援	10	障害者等への地域における相談支援体制の充実強化事業		障害者支援課
		11	障害者グループホーム整備費補助事業		障害者支援課
	3 高齢者支援	12	高齢者等外出支援事業		長寿支援課
第3節 社会保険		13	高齢者運転免許証自主返納支援事業		長寿支援課
2 介護保険	14	介護保険施設整備事業		長寿支援課	
	15	地域ケア会議推進事業		福祉総合相談課	
第4節 健康	2 医療	16	公的病院等救急医療事業補助事業		健康福祉課

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 教育	1 義務教育	1	西八千代地区生徒増対策事業		学務課
		2	みどりが丘小学校分離新設校建設事業		教育総務課
		3	小・中学校施設整備事業		教育総務課
		4	外国語指導助手派遣事業		指導課
		5	コンピュータ教育事業		教育センター
		6	部活動地域移行事業		保健体育課
第4節 スポーツ	1 スポーツ・レクリエーション	7	市民体育館改修事業		文化・スポーツ課

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第2節 暮らしの安全	1 防災・減災	1	災害用物資備蓄事業		危機管理課
		2	地域排水整備事業		土木建設課
		3	勝田川改修事業		土木建設課
		4	準用河川高野川改修事業		土木建設課
		5	急傾斜地崩壊対策事業（市）		土木建設課
		6	急傾斜地崩壊対策事業（県）		土木建設課
第3節 上下水道	2 消防	7	予防業務事業		予防課
		8	消防車両等整備事業		警防課
	3 防犯	9	防犯灯設置事業		危機管理課
		10	防犯カメラ設置費補助事業		危機管理課
	4 交通安全	11	交通安全施設整備事業		土木維持課
		12	通学路整備事業		土木維持課
		13	自転車ネットワーク整備事業		土木維持課
	1 水道	14	八千代台浄水場施設改良事業	○	上水道課
		15	災害時応急給水用機材整備事業	○	上水道課
		16	管路耐震化事業		上水道課
	2 下水道	17	下水道施設改良事業		下水道課
		18	汚水管渠整備事業		下水道課
		19	雨水管渠整備事業		下水道課

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 市街地・住環境の整備	1 市街地の整備・活性化	1	大和田駅北側地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		2	西八千代南部地区まちづくり事業		都市計画課 まちづくり推進室
		3	八千代台駅周辺活性化推進事業		都市計画課 まちづくり推進室
	2 住宅	4	危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業		建築指導課
		5	マンション耐震診断費補助事業		建築指導課
		6	木造住宅耐震診断費等補助事業		建築指導課
		7	空家等対策推進事業		建築指導課
		8	管理不全空家等解消事業		建築指導課
		9	マンション管理アドバイザー派遣事業		建築指導課
		10	西八千代地区近隣公園建設事業		公園緑地課
		11	県立八千代広域公園整備の促進		公園緑地課
		12	勝田市民の森用地取得事業		公園緑地課
	3 公園・緑地	13	バラ苗配布事業		公園緑地課
		14	ゆらゆら橋補修事業	○	公園緑地課
第2節 総合交通・道路環境の整備	1 総合交通	15	東葉高速鉄道支援事業		企画経営課
		16	勝田台駅南口エレベーター設置事業	○	都市計画課
	2 道路環境	17	都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（上高野工区）		土木建設課
		18	都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業		土木建設課
		19	都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業（県事業）		土木建設課
		20	道路改良事業		土木建設課
		21	道路補修事業		土木維持課
		22	橋梁補修事業		土木維持課
第3節 環境との共生・保全	1 生活環境	23	高度処理型浄化槽設置整備事業		環境政策課
		24	地域猫不妊去勢等手術費用助成事業		環境政策課
	2 自然環境	25	住宅用設備等脱炭素化促進事業		環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室
第4節 循環型社会	1 一般廃棄物	26	浸出水処理施設基幹的設備改良事業		清掃センター
		27	粗大ごみ処理施設基幹的設備改良事業		清掃センター

第5章 産業が元気なまちづくり

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1節 農業	1 農業振興	1	防災道の駅やちよ整備事業		農政課
		2	農業振興地域整備計画策定事業	○	農政課
第2節 商工業	1 商業	3	水田再基盤整備事業		農政課
		4	創業支援事業		商工観光課

計画の推進のために

施策の大綱	施策名	No.	事業名	完了	担当課
第1章 市民にわかりやすいまちづくりの推進	(2) 市民参画体制の充実	1	新たな市民参画制度創設事業	○	コミュニティ推進課
		2	地域コミュニティ推進講座開催事業		コミュニティ推進課
第2章 地域の視点に立ったまちづくりの推進	(1) コミュニティ活動の推進	3	地域担当職員制度事業	○	コミュニティ推進課
		4	旧八千代台東第二小学校跡地整備事業		企画経営課
第3章 多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信	(2) 多文化共生社会の推進	5	多言語防災・生活情報配信事業		シティプロモーション課
		6	地域間連携推進事業		商工観光課 観光推進室
	(4) シティプロモーション・観光の推進	7	観光資源活用・情報発信事業		商工観光課 観光推進室
		8	シティプロモーション事業		シティプロモーション課
第4章 持続可能な行政経営の確立	(1) 効率的な行政運営の確立	9	文書管理システム導入事業	○	総務課
		10	行政組織の見直し		総務課
		11	行政評価推進事業		企画経営課
	(3) 公共施設等の一体的なマネジメントの推進	12	庁舎建設事業		庁舎総合整備課
		13	行政手続のオンライン化推進事業（51手続）		情報政策課
		14	施設使用料等キャッシュレス決済導入事業		情報政策課
		15	統合型GIS導入事業	○	情報政策課
		16	情報システム標準化事業		情報政策課

5 事業別効果検証結果票 【記載項目説明】

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-7 学童保育所整備事業

担当課: 子育て支援課

事業概要	令和6年度				計画額	前年度繰越額	14,515千円		
	計画	工事				当初予算額	464,441千円		
						9月	-53,570千円		
	実績	工事				月			
						月			
						月			
年間計画	学童保育事業において、待機児童解消のため、学童保育所等整備方針に沿って学童保育所の新設及び既存学童保育所の定員拡大を実施する。			流充用等					
	小学校内にある学童保育所については、放課後子ども教室との一体型を実施することで、多様な活動の場・体験の場を提供する。			予算現額		425,386千円			
				決算額		376,298千円			
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	みどりが丘学童建設工事	契約	工事	→	完成				
年間実績	備品等購入・移転業務			契約	納品・移転				
	八千代台小プール解体工事	契約	解体工事	完成					
	八千代台学童建設工事			契約	工事	⇒			
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	みどりが丘学童建設工事	契約	工事	→	完成				
年間実績	備品等購入・移転業務			契約	納品・移転				
	八千代台小プール解体工事	契約	解体工事	完成					
	八千代台学童建設工事			契約	工事	⇒			
	継続費・繰越明許費を設定している場合に「⇒」を掲載しています。								
	【みどりが丘学童保育所(南館)建設工事】 建 築:契約日:令和6年6月28日 契約金額:200,200,000円 契約者:万葉建設㈱ 電気設備:契約日:令和6年6月20日 契約金額:22,041,600円 契約者:㈲小池電機 機械設備:契約日:令和6年6月20日 契約金額:63,401,800円 契約者:㈱中央企画 工事監理:契約日:令和6年5月20日 契約金額:63,401,800円 契約者:㈱中央企画					着手			
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	学童保育所定員数	1,750人 時点 令和3年4月1日	1,795人 時点 令和4年4月1日	1,985人 時点 令和5年4月1日	2,230人 時点 令和6年4月1日	2,325人 時点 令和7年4月1日	2,265人		
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成							
	当年度実績の列末ご説明			説明に対する今後の取組					
緑が丘地区及び勝田台地区で計95名の定員拡大を図ったが、八千代台地区の小学校で多くの待機児童が発生した。			八千代台地区については、学童保育所の整備を進め、待機児童の解消を図る。また、その他の地区についても関係部局と協議し、余裕教室等の活用などを進め、待機児童対策を図る。						

【指標の達成状況】

次の5段階から選択しています。

- 目標以上を達成:目標値に到達したもの、それ以上を達成した指標
- 概ね目標を達成:目標値には至っていないものの目標値に概ね近い指標
- 目標達成に向け順調に推移:目標値に向かって実績値が順調に推移している指標
- やや目標達成困難:目標値の達成が目標時点までにやや困難な指標
- 目標達成困難:目標値の達成が目標時点までに困難な指標

6 事業別 効果検証結果票

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-1 民間保育園等施設整備助成事業

担当課：子育て支援課

事業概要	令和6年度 計画 実績	助成	民間保育園等への施設整備に対する助成を行う。	計画額	前年度繰越額	0千円	
					当初予算額	86,001千円	
					月		
					月		
					月		
					流充用等		
					予算現額	86,001千円	
					決算額	66,251千円	
					第4四半期	次年度	
					完成		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	小規模保育事業所新設	公募	整備候補決定	整備	完成		
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	小規模保育事業所新設	公募	整備候補決定	整備	完成		
	当 年 度 実 績						
【小規模保育事業所新設】 事業者3者、3施設(RuRi村上保育園:定員19人、プチリック村上園:定員19人、サンライズキッズ保育園 勝田台園:定員19人)計57人増							
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	新規整備施設数	値	0施設	0施設	7施設	4施設	14施設
		時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成					
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
待機児童の解消に向けて、小規模保育事業所の新規開設を行ったが、昨年度と比較して待機児童数が増加した。				各年度の保育ニーズと待機児童の状況を勘案して、必要な保育施設の整備等、様々な手法を検討していく。			

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-2 送迎保育ステーション整備事業

担当課：子育て支援課

事業概要	令和6年度 計画	委託(整備)		計画額	前年度繰越額	0千円				
					当初予算額	46,000千円				
	実績	実施なし		補正	3月	-44,287千円				
					月					
					月					
	小規模保育事業所の新設に伴い、3歳児以上の受け皿を確保するため、送迎保育ステーションを整備する。				流充用等	-1,713千円				
					予算現額	0千円				
					決算額	0千円				
	年間計画		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	送迎保育ステーション整備		公募	事業者決定	整備委託	完成				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	送迎保育ステーション整備		実施なし	実施なし	実施なし	実施なし				
	当年度実績						未着手			
子ども保育課による小規模保育事業所利用者に対するアンケート調査の結果、次年度の利用希望者が現在の施設定員数を下回ったことから、今年度は新規整備を見送った。						取組状況	○			
指標	指標名	R2年度実績 値	R3年度実績 値	R4年度実績 0人	R5年度実績 20人	R6年度実績 20人	目標 120人			
	小規模保育事業所卒園児の受け入れ可能数		時点	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日	令和7年4月1日			
	指標の達成状況	目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	新規整備を見送り、事業目標として設定した受け入れ可能数を確保することが出来なかった。				子ども保育課と連携し、連携施設の拡大や利用者への周知など、ソフト面の充実を図りつつ、必要となる保育の受け皿の需要を勘案し、整備を行う。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

1. 教育・保育環境（幼児教育）

第1章-3 幼稚園教諭処遇改善事業

担当課: 子ども保育課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円		
	計画 補助金の交付				当初予算額	10,260千円		
	実績 補助金の交付				月			
	市内の民間幼稚園で勤務する常勤職員に給与改善を実施した施設に対し、一人当たり月額10,000円を上限として補助する。				月			
					月			
					流用等			
					予算現額	10,260千円		
					決算額	9,280千円		
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
	補助金交付申請 交付		申請受付 概算交付	概算交付	概算交付	次年度 変更申請 変更交付		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
	補助金交付申請 交付		申請受付 概算交付	概算交付	概算交付	次年度 変更申請 確定交付		
	当 年 度 実 績 対象施設:9施設、給与改善実人数:80人(3月末時点)、交付確定額:9,280,000円、支払済額:9,280,000円					取組状況	未着手	
							取組中(継続)	
指標	指標名		R2年度実績 値	R3年度実績 8.3年	R4年度実績 9.3年		R5年度実績 8.9年	R6年度実績 9.1年
	常勤幼稚園教諭平均勤続年数		時点 令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日	令和7年4月1日
	指標の達成状況		目標以上を達成					
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	平均勤続年数は増加傾向にあり、定着に一定の効果があるものと考えられる。しかし、幼稚園の入園希望者の減少により、閉園や給与改善を受けた職員の減少等、施設の運営に影響を及ぼしている。				幼稚園利用者の拡大のため、幼稚園の情報の発信に努めるとともに、利用者のニーズに応じた預かり保育の充実について、事業者との協議を図る。			

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-4 子ども計画策定事業

担当課: 子育て支援課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円	
	計画	策定		当初予算額	5,852千円		
	実績	策定	補正		月		
			月		月		
			月		月		
			流充用等		1,573千円		
			予算現額		7,425千円		
			決算額		7,425千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	計画策定業務	骨子案作成	事業の検討・調整	計画素案の作成	計画案の決定		
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	計画策定業務	骨子案作成	事業の検討・調整	計画素案の作成	計画案の決定		
指標	当年度実績					取組状況	未着手
	契約者: 株式会社ナレッジ・マネジメント・ケア研究所 契約日: 令和6年4月17日 契約金額: 4,125,000円 変更契約日: 令和6年6月7日 変更契約金額: 3,300,000円 変更後契約金額: 7,425,000円						取組中(継続)
	指標の達成状況	目標以上を達成					完了
効果検証	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組			
	本計画策定により『すべての子どもが健やかに育つまち やちよ』をめざして』を基本理念として全庁的に取り組むことで、本市における「子どもの権利」の擁護や尊重を図る効果がある。			今期計画で掲げた事業目標や事業推進方針の進捗管理、評価等を行っていく必要がある。			

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-5 産後ケア事業

担当課: 母子保健課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円				
	計画	実施		当初予算額		10,141千円				
				3月		11,151千円				
	実績	実施		月						
				月						
				流充用等						
	産後の支援がなく心身の不調や育児不安等があり、支援を必要とする出産後1年以内の母親とその子を対象に、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後の生活を支援する。				予算現額		21,292千円			
					決算額		19,695千円			
	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	産後ケア事業			実施	実施	実施	実施			
年間計画	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	産後ケア事業			実施	実施	実施	実施			
年間実績	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	産後ケア事業			実施	実施	実施	実施			
当年度実績						取組状況	未着手			
宿泊型	110人	延583日利用		○						
デイケア型	63人	延191日利用		完了						
訪問型	22人	延64日利用								
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	利用により安心して育児ができたと思う人の割合		値	100%	100%	98.2%	100%	96.6%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		概ね目標を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	利用率も向上し、「休息できた。」「不安が解消した。」等の声が多数寄せられており、目標は達成していると考える。一方、利用施設や月齢に限りがあり、希望通りに利用できない実態もある。今後、一層の利用率向上を目指すには現状の契約施設だけでは目標達成が難しいと考える。				産後ケア施設の更なる整備に向けた調査・検討。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-6 骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業

担当課: 母子保健課

事業概要	令和6年度 計画	実施	骨髄移植や化学療法等の治療により、予防接種の再接種が必要となつた場合に、その費用を助成し保護者の経済的な負担を軽減する。	計画額	前年度繰越額	0千円							
					当初予算額	281千円							
	実績	実施		補正	月								
					月								
					月								
				流充用等									
				予算現額		281千円							
				決算額		39千円							
	年間計画			項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	予防接種再接種費用助成			実施	実施	実施	実施	実施					
年間実績	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	予防接種再接種費用助成			申請実績なし	申請実績なし	申請1人	申請1人						
	当年度実績						取組状況	未着手					
	令和4年度申請者1名につき、1種類の費用助成を実施したが、再接種は完了していない。また、令和6年度申請者1名についても、2種類の費用助成を実施したが、再接種は完了していない。							取組中(継続)	○				
								完了					
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	再接種完了人数			0人	1人	1人	0人	3人					
			値										
			時点	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末					
効果検証	指標の達成状況		やや目標達成困難										
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組								
再接種完了人数は、疾病の状況に応じて医師の判断で接種が進められるため、執行時期の予測が困難である。				アウトカム指標を再接種完了人数とすると、疾病状況により医師の判断で接種が進められることから指標とするには無理がある。そのため、令和7年度からは、接種を実施した延べ回数を新たな指標に設定したい。									

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-7 学童保育所整備事業

担当課: 子育て支援課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		14,515千円												
	計画	工事		当初予算額		464,441千円												
				9月		-53,570千円												
	実績	工事		月														
				月														
				流充用等														
				予算現額		425,386千円												
				決算額		376,298千円												
	年間計画			第1四半期		第2四半期												
みどりが丘学童建設工事		契約	工事		→	完成												
備品等購入・移転業務					契約	納品・移転												
八千代台小プール解体工事		契約	解体工事		完成													
八千代台学童建設工事					契約	工事												
年間実績		第1四半期		第2四半期		第3四半期												
みどりが丘学童建設工事		契約	工事		→	完成		次年度										
備品等購入・移転業務					契約	納品・移転												
八千代台小プール解体工事		契約	解体工事		完成													
八千代台学童建設工事					契約	工事		⇒										
当 年 度 実 繢						取組状況	未着手											
							【みどりが丘学童保育所(南館)建設工事】 建 築:契約日:令和6年6月28日 契約金額:200,200,000円 契約者:万葉建設㈱ 電気設備:契約日:令和6年6月28日 契約金額: 33,941,600円 契約者:㈱小池電機 機械設備:契約日:令和6年6月28日 契約金額: 30,930,900円 契約者:㈱追分水道 工事監理:契約日:令和6年6月28日 契約金額: 4,169,000円 契約者:㈱フジプラン								取組中(継続)	○		
							【八千代台小学校プール解体工事】 解体工事:契約日:令和6年5月20日 契約金額: 63,401,800円 契約者:㈱中央企画								完了			
指標		指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標									
効果検証	学童保育所定員数		値	1,750人	1,795人	1,985人	2,230人	2,325人	2,265人									
				時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	令和7年4月1日	令和7年4月1日								
	指標の達成状況		目標以上を達成															
	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組												
	緑が丘地区及び勝田台地区で計95名の定員拡大を図ったが、八千代台地区の小学校で多くの待機児童が発生した。					八千代台地区については、学童保育所の整備を進め、待機児童の解消を図る。また、その他の地区については、引き続き関係部局と協議し、余裕教室等の活用など受け皿確保に努め、待機児童対策を図る。												

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第1節 子ども・子育て

2. 子育て環境

第1章-8 放課後子ども教室推進事業

担当課: 子育て支援課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円																				
	計画	実施		当初予算額		64,071千円																				
				9月		6,235千円																				
	実績	実施		月																						
				月																						
				流充用等																						
				予算現額		70,306千円																				
				決算額		63,925千円																				
	年間計画			第1四半期		第2四半期																				
年間計画	新規開設準備			予算協議		入札																				
						業務委託準備																				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度															
	新規開設準備				予算協議		変更契約		開設準備																	
指標	当年度実績				取組状況	未着手		○			○															
	新規4校の開設(萱田小・高津小・大和田西小・村上東小) 管理運営を直営から外部委託へと変更					取組中(継続)																				
						完了																				
	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標																		
効果検証	放課後子ども教室登録児童数							333人	691人	801人	684人	974人	3,376人													
	指標の達成状況		目標達成困難																							
当年度実績の効果と課題		課題に対する今後の取組																								
令和6年度から管理運営を直営から外部委託へと変更し、安全管理員の人員を確保したことにより4校の新規開設を実施した。開催校は全13校となったが、未開設校での余裕教室等の確保が進まず全校開催には至らなかった。		未開設校での新規開設に向け、引き続き委託業者及び関係機関と協議・調整を行う。																								

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

1. 地域共生

第1章-9 重層的支援体制整備事業

担当課： 福祉総合相談課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円										
	計画	移行準備		当初予算額		491千円										
				月		月										
	実績	移行準備		月		月										
				流充用等		流充用等										
	重層的支援体制整備事業において、府内連携体制の構築を図るとともに、支援関係機関との連携や調整、直接支援等を行う多機関協働に取り組む。			予算現額		491千円										
				決算額		21千円										
	年間計画			項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	府内・府外調整			協議実施	協議実施	府内・府外周知	府内・府外周知									
	包括的相談支援事業等委託			契約準備	契約・事業引継	事業開始										
	多機関協働事業実施			実施準備	実施準備	事業開始										
	重層事業実施要綱策定					策定準備・協議	要綱策定									
	年間実績			項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
	府内・府外調整			実施	実施	府内・府外周知	府内・府外周知									
	包括的相談支援事業等委託			契約不調	再契約準備	事業者選定・契約	事業開始準備	⇒								
	多機関協働事業実施			実施	実施	事業開始	府内周知									
	重層事業実施要綱策定					実施	実施									
	当年度実績						取組状況	未着手								
	【府内連携体制】 重層的支援体制整備事業推進協議会交付金活用検討部会の開催 2回 重層的支援体制整備事業推進協議会支援体制整備部会の開催 1回 【多機関協働事業】 新規相談受付件数9件 うち終結件数2件							取組中(継続)	○							
								完了								
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標								
	多機関協働の実施機関の設置	値 時点					設置	設置	令和6年度末	令和6年度末						
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成														
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組														
多機関協働事業実施に伴い重層的支援会議及び支援会議を設置。多機関連携の体制が整ったが、府内外関係機関への周知及び有用性を検証する必要がある。また、専門知識を持つ職員人材の育成が難しい。																

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

2. 障害者支援

第1章-10 障害者等への地域における相談支援体制の充実強化事業

担当課： 障害者支援課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	委託業務検討			当初予算額	0千円				
					月	月				
	実績	委託業務検討			月	月				
					流充用等					
					予算現額	0千円				
					決算額	0千円				
	項目		第1四半期		第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	仕様書の作成		検討		素案完成					
	交付金の申請		検討		検討	申請(委託先未決定)				
	項目		第1四半期		第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	仕様書の作成		検討		素案完成					
	交付金の申請		検討中		検討中	申請済				
	当年度実績						取組状況	未着手		
	センター委託業務の仕様書素案が完成するとともに、当該委託事業に係る令和7年度当初予算が成立する。 翌年度の事業開始に向けて各種準備を進めた。							取組中(継続) ○		
								完了		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	基幹相談センター委託業務の仕様書作成	値	検討	検討	検討	検討	完成	完成		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末		
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成								
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組								
	仕様書素案の完成とともに令和7年度当初予算に関係経費が計上されるなど当該委託事業の基本事項を取りまとめるに至ったことから、業務開始に向けて諸条件を整理していく必要がある。令和7年度に委託金額が正式に決定した際には交付金の変更申請が必要となる。				令和7年度10月1日からの民間委託による業務開始に向けて、事業者選定方式や選定スケジュール等を精査しつつ計画的に準備を進める。また委託金額が確定した折、交付金の変更申請を行う。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

2. 障害者支援

第1章-11 障害者グループホーム整備費補助事業

担当課： 障害者支援課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円		
	計画	助成			当初予算額	0千円		
					月	月		
	実績	助成			月	月		
					流充用等			
					予算現額	0千円		
					決算額	0千円		
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
	相談対応等		相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等		
	年間計画					次年度		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
	相談対応等		相談対応等	相談対応等	相談対応等	相談対応等		
	年間実績							
	当年度実績							
	グループホーム建設等の相談に応じた。							
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績		
	助成事業所数		1事業所	1事業所	1事業所	1事業所		
	助成事業所数	値	1事業所	1事業所	1事業所	1事業所		
効果検証		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末		
指標の達成状況		目標達成困難						
		当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
		グループホームの数自体は増えているが、助成対象となる非営利法人ではなく、株式会社等の営利法人による整備が進んでいる。				補助事業の内容等について検討する。		

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

3. 高齢者支援

第1章-12 高齢者等外出支援事業

担当課: 長寿支援課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	助成			当初予算額	26,067千円				
					月					
	実績	助成			月					
					月					
	要介護1・2・3・4・5、要支援1・2の認定者で住民税非課税の方を対象に、タクシー運賃の一部を助成する。				流充用等					
					予算現額	26,067千円				
					決算額	12,067千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	タクシー代の一部助成		助成	助成	助成	助成				
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	タクシー代の一部助成	助成	助成	助成	助成					
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	タクシー代の一部助成	助成	助成	助成	助成					
当年度実績					取組状況	未着手				
○令和6年度末申請状況 申請者数:1,840人						取組中(継続)				
○令和6年度末のタクシー券利用枚数 24,136枚						○				
【助成金額】12,067,300円						完了				
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	タクシー券利用人数	値	336人/年	364人/年	366人/年	390人/年	1,437人/年			
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末			
指標の達成状況		目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	令和6年度に制度の大幅な改正を行い対象者を拡大し、利用者数は大きく増加したが、目標は達成しなかった。高齢者福祉サービスと繋がりが無い高齢者に対しても制度の周知を行っていく必要がある。				長寿会や民生委員、ケアマネジャー等へ引き続き制度の説明を行い、周知するとともに、高齢者福祉サービスと繋がりが無い高齢者に対しても制度の周知と利用促進を図っていく。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第2節 地域福祉

3. 高齢者支援

第1章-13 高齢者運転免許証自主返納支援事業

担当課: 長寿支援課

事業概要	令和6年度 計画	実施	運転経歴証明書交付を受けている高齢者に対し、タクシー利用券を交付する。	計画額	前年度繰越額	0千円												
					当初予算額	6,720千円												
	実績	実施		補正	月													
					月													
					月													
				流充用等														
				予算現額		6,720千円												
				決算額		3,197千円												
	年間計画			項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度									
	タクシー券の交付			タクシー券の交付	交付	交付	交付	交付										
年間実績	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度										
	タクシー券の交付			タクシー券の交付	交付	交付	交付	交付										
	当年度実績						取組状況	未着手										
○令和6年度末申請624人(R6年4月～R7年3月申請分) ○令和6年度末のタクシー券利用枚数 6,394枚 【助成金額】3,197,000円							取組中(継続)	○										
							完了											
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標										
	タクシー券交付人数		値	1,956人	2,514人	3,109人	3,582人	4,209人	2,500人									
	指標の達成状況		目標以上を達成															
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組													
	令和6年度には1回あたりの利用可能枚数を増やし、また制度周知のポスターを作成するなど、制度の利用を促進するための対策を行った。申請者数は順調に増加しているが、車の割合を減らすには至っていないので、公共交通施策とも連携して対策を行っていく必要がある。				引き続き、他のタクシー券事業と併せて制度の周知を行うとともに、公共交通部門等と連携を図り、利用状況等を踏まえた制度の見直しについても検討していく。													

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-14 介護保険施設整備事業

担当課: 長寿支援課

事業概要	令和6年度 計画 選定委員会 助成	実績 選定委員会	計画額	前年度繰越額	0千円		
				当初予算額	97,469千円		
			補正	3月	-73,025千円		
				月			
				月			
			流充用等				
			予算現額		24,444千円		
			決算額		14千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期 次年度		
介護施設等整備事業者募集	募集(特養)	募集(その他施設)					
選定委員会の開催		開催(特養)	開催(その他施設)				
介護施設等整備事業補助金	県協議	県内示	補助決定	補助額確定			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期 次年度		
介護施設等整備事業者募集	募集(特養)	未実施					
選定委員会の開催		開催(特養)	未実施				
介護施設等整備事業補助金	県協議	内示遅延による未実施	未実施	県内示	⇒		
	当 年 度 実 績 令和6年8月に選定委員会を開催し、特別養護老人ホームの整備予定事業者を決定した。 認知症高齢者グループホーム等防災改修等整備事業補助金については、国との協議の結果、採択されなかった。				<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> 未着手 取組状況 </div> <div style="text-align: center;"> ○ </div> </div>		
指標	指標名	R2年度実績 値	R3年度実績 0施設	R4年度実績 1施設	R5年度実績 1施設	R6年度実績 0施設	目標 3施設
介護老人福祉施設等整備施設数	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
指標の達成状況	目標達成に向け順調に推移						
効果検証	当年度実績の効果と課題 第9期介護保険事業計画(令和6-8年度)に基づく、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の整備予定事業者を選定した。他の施設については、近隣市の公募状況等を調査した。	課題に対する今後の取組 計画に基づき整備予定の施設について、順次公募を実施する。					

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第3節 社会保険

2. 介護保険

第1章-15 地域ケア会議推進事業

担当課: 福祉総合相談課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円					
	計画	実施		当初予算額		593千円					
				月		月					
	実績	実施		月		月					
				流充用等		流充用等					
				予算現額		593千円					
				決算額		119千円					
	項目			第1四半期		第2四半期					
年間計画	八千代市地域ケア会議			開催		開催					
	地域ケア個別会議			開催		開催					
年間実績	八千代市地域ケア会議			開催		開催					
	地域ケア個別会議			開催		開催					
指標	指標名			第1四半期		第2四半期					
	地域ケア会議開催数	値		R2年度実績		R3年度実績					
				12回/年		13回/年					
		時点		R4年度実績		R5年度実績					
				20回/年		22回/年					
効果検証	指標の達成状況		目標達成困難								
	当年度実績の効果と課題		課題に対する今後の取組								
	市が主体で行う地域ケア会議は予定どおり実施でき、個別課題の解決やネットワークづくりは概ねできた。一方、地域包括支援センターが行う地域ケア会議は予定回数を下回っている。会議開催にあたっての準備の負担が大きいことや参加者の招集が難しいことが要因として挙げられる。		地域ケア会議を開催できていない理由を地域包括支援センターから聴取し、開催頻度や内容、提供資料の簡略化を図る。地域包括支援センターの業務負担を減らしつつ、会議を開催する。								

第1章 ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり

第4節 健康

2. 医療

第1章-16 公的病院等救急医療事業補助事業

担当課: 健康福祉課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画			当初予算額		80,720千円		
	助成			9月		7,265千円		
	実績			月				
	助成			月				
	市内の公的病院等(東京女子医科大学附属八千代医療センター)が提供する救急医療事業に要する経費の一部を助成し、救急医療体制を確保する。			流充用等		-17,600千円		
				予算現額		70,385千円		
				決算額		70,289千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	補助金申請	補助金申請	変更申請					
	補助決定	補助決定	変更決定					
	補助額確定・交付				補助額確定・交付			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	補助金申請	補助金申請, 変更申請	変更申請	変更申請				
	補助決定	補助決定, 変更決定	変更決定	変更決定				
	補助額確定・交付				補助額確定・交付			
当年度実績						取組状況		
日曜夜間の救急事業実施期間を変更(当初のR6.4.1～R7.3.31をR6.4.1～R6.5.31に短縮)したいとする申請があり、短縮分の減額を決定した(R6.5.1)。							未着手	
医師会への夜間救急病待機業務委託の単価見直し(引上げ)に合わせ、R6.10.1～R7.3.31における補助単価の引上げに伴う申請があり、増額を決定した(R6.9.30)。							取組中(継続) ○	
休日昼間の二次救急事業実施期間を変更(年末年始につき当初の6日間からR7.1.2を除き5日間に縮小)したいとする申請があり、縮小分の減額を決定した(R6.12.19)。							完了	
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	救急医療体制の確保	値	維持	維持	維持	維持	維持	維持
		時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和6年度
指標の達成状況		概ね目標を達成						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	東京女子医科大学附属八千代医療センターが提供する救急医療の運営に要する経費に対して補助金を交付することで、救急医療体制の確保に寄与した。一方、国が進める医師の働き方改革の影響により、同センターを含む複数の市内医療機関で夜間・休日の診療に必要な医師の確保が困難となり、従来の救急医療体制の維持に支障(当番医不在の曜日・時間帯)が出た。				救急医療体制維持のため、令和6年度下半期から医師会への夜間救急病待機業務委託及び公的病院等救急医療事業補助金の単価を引上げたところであり、今後も公的病院等に対する補助と医師会等への業務委託の整合・バランスに留意しながら、救急医療体制の維持を図る。			

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-1 西八千代地区生徒増対策事業

担当課: 学務課

事業概要	令和6年度 計画	中学校対応 方針検討・決定		計画額	前年度繰越額	0千円			
					当初予算額	0千円			
	実績	中学校対応 方針検討		補正	月				
					月				
					月				
	西八千代地区の中学校生徒数の急増に対応するため、対応方針を決定し、実施する。				流充用等				
					予算現額	0千円			
					決算額	0千円			
	年間計画		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	生徒増への対策(中学校)		中学校対策の方針検討	中学校対策の方針検討	中学校対策の方針検討	中学校対策の方針検討	中学校対策の方針決定		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	生徒増への対策(中学校)		中学校対策の方針検討	検討委員会の開催	中学校対策の方針検討	方針決定の時期を延期			
	当年度実績						未着手		
指標	・第11回 西八千代地区小中学校等対策検討委員会開催(令和6年8月26日) ・第12回 西八千代地区小中学校等対策検討委員会開催(令和7年1月23日)						取組状況	○	
							完了		
	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
効果検証	中学校生徒増対応方針決定		値		未完了	未完了	未完了	方針決定	
			時点		令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
令和6年5月に示した「西八千代地区中学校対策の方向性」に沿って検討委員会にて「既存施設の活用」について検討を進めた。「県立高校の施設」を活用できる可能性については、県教育委員会が進める「県立高校改革推進プラン」の「第2次実施プログラム」(案)が令和7年度上半期に示される見込みであることから、方針決定の時期を延期をした。				千葉県教育委員会が進める「県立高校改革推進プラン」の「第2次実施プログラム」(案)が令和7年度上半期に示される見込みであることから、県教育委員会の動向を注視しつつ、現在の案である当該地区の「市立小中学校の活用」または「県立高校の活用」について検討していく。					

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-2 みどりが丘小学校分離新設校建設事業

担当課： 教育総務課

事業概要	令和6年度	計画	設計工事	実績	計画額	前年度繰越額	44千円	
						当初予算額	1,336,107千円	
	西八千代地区の児童数急増に対応するため、みどりが丘小学校分離新設校を建設する。	補正	月			月		
			月			月		
			流充用等			予算現額	1,336,151千円	
						決算額	190,120千円	
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	分離新設校建設事業	実施設計	実施設計	実施設計・工事	工事	⇒		
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	分離新設校建設事業	実施設計	実施設計	実施設計	工事	⇒		
年間実績	当 年 度 実 繢					取組状況	未着手	
	みどりが丘小学校分離新設校設計完了(令和6年12月)						取組中(継続) ○	
	みどりが丘小学校分離新設校建設工事着工(令和7年1月)						完了	
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	設計完了	値				設計完了	設計完了	
		時点				令和6年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成						
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組						
令和8年3月中の竣工に向けて、令和6年度は設計を完了させて、工事に着手することができた。		令和8年4月の開校に向けて事業を進めていく。						

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-3 小・中学校施設整備事業

担当課：教育総務課

事業概要	令和6年度				計画額	前年度繰越額	292,952千円					
	計画	工事設計				当初予算額	793,431千円					
						9月	180,161千円					
	実績	工事設計				12月	24,142千円					
						3月	705,723千円					
			流用充用等									
	公共施設等個別施設計画等に基づき公立学校施設を計画的に改修する。					予算現額	1,996,409千円					
						決算額	964,008千円					
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
高津中(長寿命化設計)	実施設計	実施設計完了										
新木戸小(トイレ改修)	業者選定・業者決定	工事	工事	工事完了								
萱田小(トイレ改修)	業者選定・業者決定	工事	工事	工事完了								
大和田小(長寿命化改修)	業者選定・業者決定	工事	工事	工事	⇒							
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
高津中(長寿命化設計)	実施設計	実施設計完了										
新木戸小(トイレ改修)	業者決定	工事	工事完了									
萱田小(トイレ改修)	業者決定	工事	工事完了									
大和田小(長寿命化改修)	業者決定	工事	工事	工事	工事	⇒						
当 年 度 実 績						取組状況	未着手					
高津中学校:長寿命化改修工事実施設計業務完了(令和6年9月)・プール解体工事完了(令和6年10月)							取組中(継続)	○				
新木戸小学校:トイレ改修工事完了(令和6年11月)							完了					
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
校舎・体育館のトイレ乾式化率	値	64%	70%	70%	70%	72%	75%					
	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末					
効果検証	指標の達成状況	やや目標達成困難										
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組							
	長寿命化改修工事、トイレ改修工事等、公立学校施設の計画的な改修を順次実施した。工事に伴う安全性の確保や教育環境への影響等を踏まえ改修工事を行った結果、トイレ乾式化率はやや目標値を下回っている。				令和7年度に引き続き実施する大和田小学校を始めとして、順次実施していく長寿命化改修工事の中で、トイレ改修や多目的トイレ整備も実施するため、今後も継続してトイレ乾式化率は上昇していく予定である。							

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-4 外国語指導助手派遣事業

担当課: 指導課

事業概要	令和6年度 計画	推進		計画額	前年度繰越額	0千円				
					当初予算額	62,756千円				
	実績	推進	知識基盤社会の時代を迎え、自立し他者と協働して未来を切り開いていくグローバル人材を育成するために、国際教育・外国語教育を充実させるとともに教職員の資質向上に努める。	補正	月					
					月					
					月					
					流充用等					
					予算現額	62,756千円				
					決算額	61,556千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	外国語教育指導助手派遣		業務開始	⇒	⇒	⇒				
	中学校外国語指導助手配置		業務開始	⇒	⇒	⇒				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	外国語教育指導助手派遣		契約、業務開始	推進	推進	推進				
	中学校外国語指導助手配置		業務開始	推進	推進	推進				
	当 年 度 実 績 【外国語教育指導助手派遣(単価契約)】令和5年度～令和7年度 支払済額:27,221,470円 受託者:(株)ハートコーポレーション、14名(20校)					次年度				
	指標	ALT派遣人数	R2年度実績 値	R3年度実績 12人	R4年度実績 12人	R5年度実績 14人	未着手			
				令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	取組中(継続)			
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	完了			
効果検証	指標名		目標以上を達成							
	ALT派遣人数		目標以上を達成							
	指標の達成状況		目標以上を達成							
当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組						
派遣人数は目標を達成したが、配置率については目標を下回った。空き時間を有効活用することが課題。				各校へ、ALTの空き時間の目安について再度説明し、有効活用できるように働きかける。						

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-5 コンピュータ教育事業

担当課: 教育センター

事業概要	GIGAスクール構想に基づき、システム整備を行う。	令和6年度	計画額	前年度繰越額	0千円		
		計画 推進システム構築		当初予算額	598,783千円		
		実績 推進システム構築		9月	9,720千円		
			補正	月			
				月			
				流充用等	134千円		
				予算現額	608,637千円		
				決算額	606,950千円		
		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期		
		運用管理(教育ネット)	運用管理	一年延長契約	運用管理		
年間計画	運用管理(GIGA)	運用管理	⇒	⇒	⇒		
	リプレイス	公告	契約	構築	構築		
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
	運用管理(教育ネット)	運用管理	一年延長契約	運用管理	⇒		
年間実績	運用管理(GIGA)	運用管理	⇒	⇒	⇒		
	リプレイス	公告	入札・事業者選定	構築	構築		
	当 年 度 実 績						
	• 教育ネットワークシステム運用管理業務委託 平成30年度～令和6年度 4月～8月分 196,529,625円 • 教育ネットワークシステム運用管理業務委託 令和6年度～令和7年度 9月～3月分 263,644,150円 • GIGAスクール構想対応端末運用管理委託 令和2年度～令和7年度 4月～3月分 108,147,600円 • 教育ネットワークシステム大和田小学校長寿命化改修工事環境整備業務委託 10,418,100円 • 教育ネットワークシステム周辺機器修繕等 21,787,172円 • WiFi用ルーター購入費及び回線使用料 117,522円	取組状況	未着手				
指標	指標名	R2年度実績 値	R3年度実績 36%	R4年度実績 48%	R5年度実績 54%	R6年度実績 58%	目標 75%
	タブレット端末を利用した授業の割合	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難					
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
	平成30年度に導入した教育ネットワークシステムを1年延長し、引き続きGIGAスクール構想端末運用管理業務委託とともに運用を行った。タブレット端末を利用した授業の割合は54%を超えており、一定の効果が見られたものの、当初設定した目標に届いていない。				ネットワークや端末の起動速度に課題があり、活用向上につながらなかった。また、さまざまなアプリケーションが入っていることが逆に横展開を妨げていたことが考えられる。次期システム構築において、横展開が進むようなシステムを作り上げるとともに、LeadingDXスクール事業をはじめとして、学校間の横展開を教育委員会として支援していく。		

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第1節 教育

1. 義務教育

第2章-6 部活動地域移行事業

担当課: 保健体育課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額	0千円		
	計画	部活動指導員配置 連絡アプリの導入		当初予算額	220千円		
	実績	部活動指導員配置 連絡アプリの導入		月	0千円		
				補正	月		
					月		
				流充用等	-175千円		
				予算現額	45千円		
				決算額	0千円		
	将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、中学校の部活動改革に取り組み、生徒の望ましい成長を保障できるよう、地域全体で持続可能で多様な環境を一体的に整備する。 中学校の休日部活動の地域移行を目指し、段階的に移行できるよう、まずは地域連携するために部活動指導員を導入する。						
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	部活動指導員配置 連絡アプリの導入	指導員を15名配置 市内11校に導入					
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	部活動指導員配置 連絡アプリの導入	指導員を13名配置 市内10校に導入		指導員1名増員	指導員1名減少		
	当年度実績 【部活動地域移行事業】 ・市内中学校及び義務教育学校において、10校14部活動に、14名の部活動指導員を派遣					取組状況	未着手 取組中(継続) 完了
指標	指標名	R2年度実績 値	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績 3校4部活動	R6年度実績 10校14部活動	目標 各学校1部活
	部活動指導員配置	時点			令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
効果検証	指標の達成状況	概ね目標を達成					当年度実績の効果と課題
							課題に対する今後の取組
	目標には届かなかつたが、学校の要望に応えて、令和5年度より多くの部活動指導員を配置することができた。一部、専門的指導を受ける機会が確保され、指導の充実と教員の負担軽減につながった。 部活動指導員の配置を拡大することが課題となる。						学校の要望があれば、部活動指導員がすぐに配置できるように部活動指導員の増員に取り組んでいく。 部活動の地域展開を進めるために、教員と指導員の兼職兼業できる体制を構築する必要がある。

第2章 豊かな心と文化を育むまちづくり

第4節 スポーツ

1. スポーツ・レクリエーション

第2章-7 市民体育館改修事業

担当課: 文化・スポーツ課

事業概要	令和6年度	計画	工事	実績	工事	総合運動公園市民体育館主体育室の特定天井を撤去とともに、老朽化対応として空調機器及びエレベーターの更新、内外装の改修等を行う。	計画額	前年度繰越額	0千円			
								当初予算額	397,981千円			
	補正	3月	月	月				-11,687千円				
								流充用等				
	予算現額	386,294千円	決算額	366,399千円								
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	改修工事		契約、工事着手	⇒	⇒	⇒						
	改修工事監理業務委託		契約、業務開始	⇒	⇒	⇒						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	改修工事		契約、工事着手	⇒	⇒	⇒						
	改修工事監理業務委託		契約、業務開始	⇒	⇒	⇒						
当 年 度 実 繢							取組状況	未着手				
【市民体育館改修工事】契約日:令和6年6月28日 建築 請負業者:周郷建設㈱ 事業費:令和6年度374,942,990円 電気 請負業者:浦安電設㈱ 事業費:令和6年度 0円 機械 請負業者:㈱長岡製作所 事業費:令和6年度 0円								取組中(継続)	○			
【市民体育館改修工事監理業務委託】契約日:令和6年7月9日 受託業者:㈱カトウ建築設計事務所 事業費:令和6年度11,350,585円								完了				
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	改修工事着手	値					工事着手	工事着手				
		時点						令和6年度末	令和6年度末			
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成										
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組										
	目標どおり工事に着手することができた。しかしながら、変更契約が必要となり、事業期間も延長されることになった。	施工業者と連携し、これ以上工期が延びることがないよう、進捗管理を行う。										

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-1 災害用物資備蓄事業

担当課： 危機管理課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	整備		当初予算額		7,785千円		
				月				
				月				
年間計画	実績	整備	発災から3日間における被災者等の生命維持に最低限必要な物資を、八千代市防災備蓄計画に沿って計画的に備蓄する。	流充用等		2,062千円		
				予算現額		9,847千円		
				決算額		7,472千円		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	災害用備蓄食料等購入		契約, 納品(ミルク)		契約	納品		
	災害用備蓄品購入				契約	納品		
指標	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	災害用備蓄食料等購入		契約, 納品(ミルク)		契約	納品		
	災害用備蓄品購入				契約(オムツ等)	契約, 納品		
効果検証	当年度実績			取組状況	未着手			
	【災害用備蓄食料等購入】 ・液体ミルク200ml 2,112本 納品日:令和6年6月21日 支出額:474,440円 ・アルファ米(白米, 五目, 白がゆ)白米・五目2,000食, 白がゆ5,000食 納品日:令和7年2月28日 支出額:1,500,120円							
	【災害用備蓄品購入】 ・簡易トイレ・テント トイレ87基, テント87張 納品日:令和7年3月24日 支出額:4,397,415円 ・飲料水500ml 7,008本 納品日:令和7年2月28日 支出額:779,570円 ・オムツ・生理用品 乳児用おむつ3,600枚, 大人用おむつ2,284枚, 生理用品8,784枚 納品日:令和7年2月28日 支出額:320,738円		取組中(継続)			○		
					完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	各種備蓄品整備率	値	70.9%	64.7%	70.8%	93.6%	97.6%	100%
	指標の達成状況	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組		
	令和6年度における目標数の整備が完了した。 トイレについては令和7年度に購入予定だった基数も前倒しで購入したため、目標以上の達成となった。 備蓄計画で定めている品目については概ね目標数に達しているがさらなる災害対策強化のため、次なる品目等を整備していく必要がある。					備蓄計画を見直し、整備が必要な品目を精査する。		

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-2 地域排水整備事業

担当課: 土木建設課

事業概要	令和6年度	計画	調査	実績	調査	集中豪雨等による冠水被害を軽減するため、地域排水及び道路排水施設等の雨水排水施設の整備・改修を実施する。	計画額	前年度繰越額	0千円	
								当初予算額	0千円	
							補正	月		
								月		
								月		
								流充用等		
								予算現額	0千円	
								決算額	0千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	冠水被害地域調査	情報収集	⇒	⇒	⇒					
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	冠水被害地域調査	情報収集	⇒	⇒	⇒					
	当年度実績							取組状況	未着手	
冠水被害のあった地域に関する資料の収集							取組中(継続)		○	
							完了			
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	冠水問題の解消	値	未解消	未解消	未解消	未解消	未解消	解消		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	大雨が降っている状況で現場を確認しないと、どのように冠水していくか、原因把握が難しい。									今後も引き続き情報収集に努める。

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-3 勝田川改修事業

担当課: 土木建設課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円				
	計画	負担金		当初予算額		0千円				
				3月		15,925千円				
	実績	負担金		月						
				月						
				流充用等						
				予算現額		15,925千円				
				決算額		11,886千円				
	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期 次年度			
	負担金					補正予算, 支払い				
年間実績	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期 次年度			
	負担金					補正予算, 支払い				
	当 年 度 実 繢						取組状況			
	【勝田川改修協議会】 令和6年5月開催 【勝田川改修事業負担金】 支払額:11,886,218円, 内容:宇那谷2号排水路工事等									
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	勝田川の溢水対策工事延長		値	0m	48m	48m	178m	298m	680m	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況		やや目標達成困難							
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	過年度分の繰越工事が完了したため、整備延長に進捗はあったが現年度分の工事が繰越しとなったため、予定していた整備延長には達しなかった。				千葉市主体で行っている事業のため、協議会を通して進捗状況の確認に努める。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-4 準用河川高野川改修事業

担当課: 土木建設課

事業概要	計画	令和6年度				計画額	前年度繰越額	0千円					
		用地買収					当初予算額	85,090千円					
		橋梁詳細設計					月						
	実績	用地買収				補正	月						
		橋梁詳細設計					月						
		用地測量					流充用等						
	降雨による冠水被害が頻繁に発生していることから、準用河川高野川の改修を行う。						予算現額	85,090千円					
							決算額	19,561千円					
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
年間計画	用地取得(3件)		裁判所申出	用地交渉	⇒	完了							
	天神橋詳細設計			契約・業務着手	⇒	完了							
	用地測量(天神橋付近)		契約・業務着手	⇒	⇒	完了							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度						
	用地取得(3件)		裁判所申出	用地交渉	⇒	⇒	⇒						
	天神橋詳細設計			契約・業務着手	⇒	⇒	⇒						
	用地測量(天神橋付近)					契約・業務着手・完了							
	当 年 度 実 繢						取組状況	○					
	【用地取得】 所有者不明土地管理人申立:令和6年4月24日 用地取得対象:4件(用地取得1件, 3件は令和7年度へ繰越)												
	【天神橋橋梁詳細設計業務委託】 支払額(前払金):12,800,000円, 契約日:令和6年7月17日, 内容:橋梁(天神橋外1橋)詳細設計, 令和7年度へ繰越												
	【準用河川高野川(天神橋付近)用地測量業務委託】 支払額:2,420,000円, 完了日:令和7年3月31日, 内容:準用河川高野川(天神橋付近)用地測量												
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標					
	橋梁の詳細設計完了		値	未着手	未着手	橋梁予備設計着手	橋梁予備設計完了	橋梁詳細設計着手 完了					
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末 令和6年度末					
	指標の達成状況		やや目標達成困難										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
	4件の用地交渉を行い, 1件は用地取得, 外3件は事業協力への意思確認は出来たが所有者不明土地管理人の選定に時間を要したことから繰越となった。今後は速やかに契約が締結できるよう手続きを進める。また, 橋梁詳細設計については, 測量や軟弱地盤解析の結果, 無名橋の構造の検討等の追加作業により不測の日数を要し繰越となった。今後は, 検討した結果を基に関係する事業者と協議していく。					次年度以降も地権者交渉を行い用地買収に応じてもらえるよう努める。また繰越となった詳細設計については, 検討した内容を基に高圧ガス管理者と協議を行い, 円滑に事業が進むよう設計内容を精査していく。							

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-5 急傾斜地崩壊対策事業（市）

担当課：土木建設課

事業概要	令和6年度	計画	工事	実績	工事	計画額	前年度繰越額	51,100千円						
							当初予算額	80,300千円						
	急傾斜地法に基づき区域指定された急傾斜地の崩壊による災害を防止するため、崩壊対策施設の整備を実施する。	補正	月				月							
							月							
							流充用等							
							予算現額	131,400千円						
							決算額	75,199千円						
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度								
	崩壊対策工事(繰越)	工事完了												
	崩壊対策工事		契約、工事着手	⇒	工事完了									
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度								
	崩壊対策工事(繰越)	工事完了												
	崩壊対策工事		契約、工事着手	⇒	⇒	⇒								
	当 年 度 実 繰						取組状況							
【下高野地区急傾斜地崩壊対策工事(繰越)】 支払金額(残金):43,599,100円、完了日:令和6年5月31日、内容:吹付法枠工、施工延長 L=55.5m							未着手							
【下高野地区急傾斜地崩壊対策工事】 支払金額(前払金):31,600,000円、契約日:令和6年9月18日、内容:吹付法枠工、施工延長 L=70m、令和7年度へ繰越							取組中(継続)	○						
							完了							
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標							
	整備による保全家屋戸数(県事業含む)	333棟	334棟	334棟	335棟	336棟	337棟							
	値	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末							
効果検証	指標の達成状況	目標達成に向け順調に推移												
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組 下高野地区的工事を引き続き行い、対策整備率を促進させる。												
下高野地区的令和5年度から繰越した工事が完了したことにより、対策施設整備率が向上した。当年度の工事は年度内での完了が困難となり、翌年度へ繰越しとなつた。														

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

1. 防災・減災

第3章-6 急傾斜地崩壊対策事業（県）

担当課： 土木建設課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円				
	計画	負担金		当初予算額		0千円				
				3月		3,000千円				
	実績	負担金		月						
				月						
				流充用等						
				予算現額		3,000千円				
				決算額		1,417千円				
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	(桑納地区)地形測量									
	(大和田地区)地質調査									
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	(桑納地区)地形測量		契約、着手	⇒	完了					
	(大和田地区)地質調査		契約	着手	完了					
指標	当年度実績					取組状況	未着手			
	【桑納地区】 桑納地形測量 完了年月日：令和7年3月25日 支払額2,915,000円(市負担額583,000円)						○			
	【大和田地区】 大和田地質調査 完了年月日：令和7年1月31日 支払額4,172,300円(市負担額834,460円)						完了			
	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
効果検証	整備による保全家屋戸数(市事業含む)	333棟	334棟	334棟	335棟	336棟	337棟			
	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末			
指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移								
当年度実績の効果と課題		課題に対する今後の取組								
一部未整備区間のある地区的測量業務および地質調査を実施し、対策整備に向けて事業が進んでいる。事業が進展するに伴い、負担金が発生するため状況を踏まえ予算を計上する必要がある。		千葉県が主体で行う事業であるため、引き続き進捗状況を適宜確認し円滑に事業が進むよう予算の確保に努める。								

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

2. 消防

第3章-7 予防業務事業

担当課: 予防課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	実施			当初予算額	72千円				
					月	月				
	実績	実施			月	月				
					流充用等					
	火災発生危険及びこれに伴う人命危険を予防するために、防火対象物や危険物施設への立入検査を行い、モバイル機器を用いた迅速な違反是正を実施する。				予算現額	72千円				
					決算額	56千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	立入検査		21件	32件	84件	20件				
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	立入検査		37件	44件	89件	42件				
	当年度実績					取組状況	未着手			
	立入検査数:212件 公表数 : 6件 警告件数 : 14件 命令件数 : 2件						○			
							完了			
	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	現地での通知書交付率		値	0%	28.5%	17.1%	17.2%	50%		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
	指標の達成状況		目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	立入検査は計画以上の実施件数があり増加した。現地での通知書交付率は増加が見られなかったが、モバイル機器使用により迅速な違反是正が実施された。 現地での通知書交付率が改善されなかった。				立入検査と現地での通知書交付を並行して実施する件数を増やす。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

2. 消防

第3章-8 消防車両等整備事業

担当課: 警防課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	整備			当初予算額	231,737千円				
					月					
	実績	整備			月					
					月					
					流充用等					
	複雑多様化する災害に対応するため、消防車両等更新計画に基づき、消防車両等の更新及び増強を行う。				予算現額	231,737千円				
					決算額	40,668千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
年間計画	リース車両3台	賃貸借	⇒	⇒	⇒					
	新リース車両3台	入札・契約・賃貸借	⇒	⇒	⇒					
	救助工作車整備	入札・契約	着手	中間検査	完成検査					
	高規格救急自動車整備	入札・契約	着手	中間検査・完成検査						
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	リース車両3台	賃貸借	⇒	⇒	⇒					
	新リース車両3台	入札・契約・賃貸借	賃貸借	⇒	⇒					
	救助工作車整備	入札・契約	着手	⇒	⇒	⇒				
	高規格救急自動車整備	仕様書確定	入札・契約	中間検査・完成検査						
当 年 度 実 繢										
【旧团长車・原因調査車リース】契約期間:H29.6.1～R6.5.31, 賃貸人:株トヨタレンタリース千葉, 賃借料(月額)61,160円×2月=122,320円										
【軽貨物リース】契約期間:H30.7.1～R7.6.30, 賃貸人:株トヨタレンタリース新千葉, 賃借料(月額)27,216円×12月=326,592円										
【予防4リース】契約期間:R5.12.1～R13.11.30, 賃貸人:東光石油㈱, 賃借料(月額)24,145円×12月=289,740円										
【新团长車・原因調査車・総務1リース】契約日:R6.4.24, 契約期間:R6.6.1～R13.5.31, 賃貸人:東光石油㈱賃借料(月額)87,890円×10月=878,900円										
【救助工作車(中R1)】契約日:R6.6.28, 契約金額:188,100,000円, 次年度繰越										
【救急車(中A2)】契約日:R6.9.27, 契約金額:39,050,000円, 支出金額39,050,000円, 完了日R6.12.10										
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績				
	更新が完了した車両率	値	73%	73%	75%	82%				
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末				
	指標の達成状況	やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	車両更新基準を超過した車両も多く、また、新たに更新基準を超過する車両が年度を経ることで増加していくため、更新時期を迎えた車両については、可能な限り早い時期での車両更新を実施する必要がある。				活用できる特定財源を精査し、車両更新に係る財源を確保していく。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

3. 防犯

第3章-9 防犯灯設置事業

担当課: 危機管理課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	設置			当初予算額	3,744千円				
					月					
	実績	設置			月					
					月					
	夜間の犯罪防止及び不特定多数の人が通行する生活道路の安全を確保するために、防犯灯の整備及び維持管理を行う。				流充用等					
					予算現額	3,744千円				
					決算額	3,399千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	防犯灯設置要望受付		受付	受付	受付	受付				
年間計画	設置箇所検討		検討	検討	検討	検討				
	防犯灯新設工事	工事契約・完了	工事契約・完了	工事契約・完了	工事契約・完了	工事契約・完了				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	防犯灯設置要望受付		受付	受付	受付	受付				
年間実績	設置箇所検討		検討	検討	検討	検討				
	防犯灯新設工事	工事契約①	工事契約②完了①	工事契約③完了②	工事契約④⑤・完了③④⑤					
	当 年 度 実 繢									
	防犯灯新設工事灯数実績 計47灯 【防犯灯新設工事】内容:LED防犯灯を設置、完了日:7月30日、支払額:186,780円 【防犯灯新設工事(その2)】内容:LED防犯灯を設置、完了日:10月31日、支払額:322,300円 【防犯灯新設工事(その3)】内容:LED防犯灯を設置、完了日:1月28日、支払額:505,670円 【防犯灯新設工事(その4)】内容:LED防犯灯を設置、完了日:3月10日、支払額:982,080円 【防犯灯新設工事(その5)】内容:LED防犯灯を設置、完了日:3月26日、支払額:277,200円 その他工事実績 内容:LED防犯灯の交換・撤去・移設、完了日:随時、支払額:1,124,530円					取組状況				
指標	指標名	△	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	防犯灯新設灯数	値	83灯	184灯	263灯	333灯	380灯	296灯		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末		
	指標の達成状況	目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	防犯灯新設の設置は、概ね目標を達成した。 県内の刑法犯認知件数は増加している中、市内の件数は微減していることから、少なからず効果はあると考えられる。				今後も引き続き、防犯灯の整備及び維持管理を行う。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

3. 防犯

第3章-10 防犯カメラ設置費補助事業

担当課: 危機管理課

事業概要	令和6年度	計画	助成	実績	助成	自治会等が行う防犯カメラの設置に要する経費に対し、補助金を交付する。	計画額	前年度繰越額	0千円
								当初予算額	2,400千円
	補正	月	月	月	流充用等	予算現額	2,400千円	決算額	1,778千円
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	交付申請	交付申請完了							
	交付決定・工事		交付決定	工事完了					
	実績報告					実績報告完了			
	交付額確定・支出完了					交付額確定・支出完了			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	交付申請	交付申請完了							
	交付決定・工事		交付決定	工事完了	工事完了				
	実績報告					実績報告完了			
	交付額確定・支出完了					交付額確定・支出完了			
指標	当年度実績						取組状況	未着手	
	【防犯カメラ設置事業補助金】 交付申請団体数:5団体 設置台数:10台 交付決定日:8月9日 交付決定額:1,778,000円 支出日:令和7年2~3月							取組中(継続)	○
	補助金により設置した防犯カメラの台数	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
		値	0台	6台	10台	18台	28台	40台	
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難							
		当年度実績の効果と課題							
	事業目標には及ばなかったが、5団体10台と例年に比べ多くの実績を挙げることができた。県内の刑法犯認知件数は増加している中、市内の件数は微減していることから、少なからず効果はあると考えられる。					課題に対する今後の取組			
					今後も引き続き、防犯カメラ補助金の啓発活動を実施する。				

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

4. 交通安全

第3章-11 交通安全施設整備事業

担当課: 土木維持課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	工事			当初予算額	66,671千円				
					月					
	実績	工事			月					
					月					
					流充用等	3,205千円				
	交通事故のない安全な生活を確保するため、道路照明灯、防護柵、区画線、反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備と維持管理を行うとともに、バリアフリー等を考慮し、各施設への安全で快適なアクセスを充実するため、歩行支援施設の整備を行う。				予算現額	69,876千円				
					決算額	69,876千円				
	年間計画		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	交通安全施設補修工事		工事	工事	工事	工事	工事			
	交通安全施設設置工事		工事	工事	工事	工事	工事			
	歩行支援施設整備工事		工事	工事	工事	工事	工事			
	年間実績		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	交通安全施設補修工事		工事	工事	工事	工事	工事			
	交通安全施設設置工事		工事	工事	工事	工事	工事			
	歩行支援施設整備工事		工事	工事	工事	工事	工事			
	当年度実績						取組状況	未着手		
	【交通安全施設補修工事】 件数:19件、支払金額48,198,224円、内容:道路反射鏡、防護柵、区画線、照明							取組中(継続) ○		
	【交通安全施設整備工事】 件数:8件、支払金額9,060,700円、内容:道路反射鏡、防護柵							完了		
	【歩行支援施設整備工事】 件数:12件、支払金額12,617,000円、内容:路面表示、ベンチ、歩道切下げ、手摺り									
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	道路照明灯、防護柵、区画線、反射鏡、道路標識等の交通安全施設の整備	値	—	—	—	—	整備			
効果検証	指標の達成状況	概ね目標を達成								
	当年度実績の効果と課題 当年度実施工事の発注及び施工が完了した。				課題に対する今後の取組 継続して整備を行っていく。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

4. 交通安全

第3章-12 通学路整備事業

担当課: 土木維持課

事業概要	令和6年度		児童・生徒の通学時の安全確保のため、通学路安全プログラムに位置づけされた通学路の整備を実施する。	計画額	前年度繰越額	0千円		
	計画	測量			当初予算額	2,178千円		
	実績	測量		補正	月	0千円		
					月			
					月			
	流充用等							
	予算現額			2,178千円				
	決算額			1,705千円				
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	村上228号線の歩道整備		委託	委託	委託			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	村上228号線の歩道整備		一	委託	委託			
	当 年 度 実 績							
【村上228号線現地測量業務委託】 支払金額:1,705,000円、完了日:令和7年2月14日、内容:現地測量0.008km ²					取組状況	未着手		
						取組中(継続) ○		
						完了		
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	村上228号線の歩道整備	値	未整備	未整備	未整備	未整備	整備	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難						
	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組				
	当該路線の現地測量を行った。			測量結果を基に関係各所と調整を行った上で、次年度以降に実施設計及び整備を行っていく。				

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第2節 暮らしの安全

4. 交通安全

第3章-13 自転車ネットワーク整備事業

担当課: 土木維持課

事業概要	自転車および歩行者の安全通行のため、駅や公共施設等を拠点とした主要路線について自転車通行帯を整備する。	令和6年度		計画額	前年度繰越額	0千円			
		計画			当初予算額	26,796千円			
		工事			月				
		実績			月				
		工事			月				
					流充用等	-3,205千円			
					予算現額	23,591千円			
					決算額	23,023千円			
年間計画	整備工事	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
				工事		工事			
年間実績	整備工事	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
				工事		工事			
		当 年 度 実 績				取組状況	未着手		
		【自転車通行空間整備工事】 支払金額:23,023,000円, 完了日:令和7年2月25日, 内容:整備延長1,578m					取組中(継続) ○		
指標	自転車通行帯整備	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
		値	—	0路線	1路線	2路線	1路線	4路線	
		時点	—	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
効果検証		指標の達成状況	目標以上を達成						
		当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
		ゆりのき台2号線について、予定通り実施した。				継続して整備を行っていく。			

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

1. 水道

第3章-14 八千代台浄水場施設改良事業

担当課: 上水道課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	35,811千円				
	計画	工事			当初予算額	699,154千円				
					月	月				
	実績	工事			月	月				
					流充用等					
	八千代市水道施設再構築基本計画に基づき、場内連絡管の改造、電気設備の更新及び機能増設を行う。				予算現額	734,965千円				
					決算額	714,150千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	工事(場内配管)	工事施工	⇒	⇒	工事完了					
	工事(機械・電気)	工事施工	⇒	⇒	工事完了					
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	工事(場内配管)	工事施工	⇒	⇒	工事完了					
	工事(機械・電気)	工事施工	⇒	⇒	工事完了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	工事(場内配管)	工事施工	⇒	⇒	工事完了					
	工事(機械・電気)	工事施工	⇒	⇒	工事完了					
当年度実績						取組状況				
①八千代台浄水場施設改良(場内配管)工事 場内配管布設工事、場内配管撤去工事 契約金額(変更後)181,956千円 令和6年度:108,789千円										
②八千代台浄水場施設改良(機械・電気)工事 電気計装設備工事、機械設備工事、工場製作 契約金額(変更後)608,430千円 令和6年度:605,361千円										
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	場内配管工事、機械・電気工事の完成	値	未完了	未完了	未完了	未完了	各工事の完成			
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末			
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成								
	当年度実績の効果と課題 【効果】老朽化している施設の改修を行った。 【課題】なし			課題に対する今後の取組 課題なし						

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

1. 水道

第3章-15 災害時応急給水用機材整備事業

担当課: 上水道課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円			
	計画	整備			当初予算額	4,620千円			
					月	月			
	実績	整備			月	月			
					流充用等				
					予算現額	4,620千円			
					決算額	2,838千円			
	項目		第1四半期		第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	組立式給水タンクの購入				契約	購入完了			
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	組立式給水タンクの購入		購入準備		契約	購入完了			
	当年度実績 組立式給水タンク R6年9月11日契約 契約金額:2,838,000円 納品日:R6年12月25日						未着手		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	給水用資材整備数	値	31基	31基	31基	35基	39基	39基	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成							
	当年度実績の効果と課題 【効果】地震等の災害時に備えることができた。 【課題】保有しているタンクの維持管理				課題に対する今後の取組 使用が出来なくなったタンクの入替えを検討する。				

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

1. 水道

第3章-16 管路耐震化事業

担当課: 上水道課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		493,680千円				
	計画	工事 実施設計		当初予算額		1,094,554千円				
				月		月				
	実績	工事 実施設計		月		月				
				流充用等		-3,762千円				
	非耐震管等の老朽管を地震・災害に強いダクタイル鋳鉄管へ布設替えを行ふ。			予算現額		1,584,472千円				
				決算額		666,639千円				
	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	工事(繰越)			工事完了2件	工事完了4件	工事完了1件				
	実施設計(繰越)									
年間計画	工事			工事施工	⇒	⇒	工事完了3件			
	実施設計			業務実施	業務完了1件		⇒			
	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	工事(繰越)			工事完了2件	工事完了3件	工事完了1件	工事完了1件			
	実施設計(繰越)									
年間実績	工事			工事施工	⇒	⇒	工事完了2件			
	実施設計			業務実施	⇒	業務完了1件	⇒			
	当 年 度 実 繢						次年度			
	(繰越) 《局単独工事》【完了】 7件 (令和6年度分) 《局単独工事》【施工中】 7件 【完了】 2件 《設計業務》【作業中】 2件 【完了】 1件						未着手			
							取組状況			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	耐震化率	値	60.2%	60.9%	62.0%	62.9%	63.4%	64.5%		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末		
効果検証	指標の達成状況		目標達成に向け順調に推移							
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	【効果】耐震化率向上を図った。 【課題】物価上昇等に伴う工事費の上昇により、予算確保が課題となる。				予算及び人員の確保を検討していく。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

2. 下水道

第3章-17 下水道施設改良事業

担当課: 下水道課

事業概要	計画	令和6年度		計画額	前年度繰越額	0千円	
		委託工事			当初予算額	133,519千円	
		実績	委託工事		月		
		下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の改築更新を実施していく。			月		
					月		
					流充用等		
					予算現額	133,519千円	
					決算額	29,225千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	計画策定業務委託	-	契約、業務着手	⇒	業務完了		
	汚水管渠調査委託	-	契約、業務着手	⇒	業務完了		
	雨水管渠調査委託	-	契約、業務着手	⇒	業務完了		
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	計画策定業務委託	-	-	契約、業務着手	⇒	⇒	
	汚水管渠調査委託	-	契約、業務着手	⇒	業務完了		
	雨水管渠調査委託	-	契約、業務着手	⇒	業務完了		
当年度実績						取組状況	
【汚水管渠調査委託】契約日:令和6年9月19日、完了日:令和7年2月21日、支払額:15,899,400円、受注者:(株)京葉都市設計							
【雨水管渠調査委託】契約日:令和6年9月11日、完了日:令和7年2月21日、支払額:13,325,400円、受注者:(株)道路建設コンサルタント							
【計画策定業務委託】契約日:令和6年12月18日、完了予定日:令和7年9月30日、支払予定額:33,770,237円、受注者:(株)バスコ							
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	計画にて令和6年度までに予定している汚水管渠(幹線及び重要路線)の点検・調査実施率	値	46.3%	46.3%	54.6%	96.6%	96.6% 100%
効果検証	指標の達成状況	概ね目標を達成					
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組					
	ストックマネジメント計画に基づき汚水、雨水管渠の調査を実施した。ストックマネジメント計画(修繕・改築)の策定に着手した。ストックマネジメント計画(修繕・改築)の策定においては、既存施設のデータベース化に際して不測の日数を要してしまった。	下水道台帳の電子化を図り、既存施設の情報を整理する。					

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

2. 下水道

第3章-18 汚水管渠整備事業

担当課: 下水道課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	4,645千円			
	計画				当初予算額	83,268千円			
	工事委託				月				
	実績				月				
	工事委託				月				
	市街化区域において、下水道が未整備となっている一部の住宅地の整備等を行う。 西八千代南部地区や工業団地の整備について検討する。				流充用等	-28,070千円			
					予算現額	59,843千円			
					決算額	16,050千円			
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	下水道管渠築造工事		随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施			
年間計画	公共污水阱設置工事		随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施	随時工事実施			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	下水道管渠築造工事		-	-	-	-			
	公共污水阱設置工事		-	-	-	随時工事実施			
当年度実績						取組状況			
【下水道管渠築造工事】本管延伸工事なし 【公共污水阱設置工事】 (その1) 契約日: 令和6年10月16日, 完了日: 令和7年1月15日, 支払額: 910,800円, 受注者: 大幸建設(株) (その2) 契約日: 令和7年2月21日, 完了日: 令和7年3月27日, 支払額: 924,000円, 受注者: (株)蛭間興業									
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	下水道整備人口普及率	値	92.5%	92.5%	92.6%	92.6%	92.5%		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	今後も未整備区域における汚水管渠の整備を図っていく。				未整備区域を整備するにあたって、関係各課・機関との調整を進める。				

第3章 安心・安全に暮らせるまちづくり

第3節 上下水道

2. 下水道

第3章-19 雨水管渠整備事業

担当課: 下水道課

事業概要	令和6年度 計画 工事 委託・補償	計画額			前年度繰越額		217,837千円
					当初予算額		206,244千円
					月		
					月		
	実績 工事 委託・補償				月		
					流充用等		
					予算現額		424,081千円
					決算額		264,041千円
		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度
	雨水排水整備工事①	-	契約・工事着手	⇒	⇒	⇒	
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	雨水排水整備工事①	-	契約・工事着手	⇒	⇒	⇒	
	当 年 度 実 績						取組状況
【雨水排水整備工事①】 契約日:令和6年9月24日, 完了予定日:令和7年9月9日 契約額:327,943,000円 受注者:㈱船越組 今年度支払額:40,480,110円						未着手	
						取組中(継続)	○
						完了	
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	雨水管渠整備率	値	43.3%	44.5%	44.6%	46.8%	46.8%
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
	指標の達成状況	目標以上を達成					
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
	大和田地区(旧大和田公民館前)の浸水対策工事に着手した。 地元調整により現場着手が遅れ、当初想定していた出来高に満たなかつたため、工程を見直す必要が生じた。				引き続き工事等が計画どおりに完了するよう、関係各との調整を進める。		

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

1. 市街地の整備・活性化

第4章-1 大和田駅北側地区まちづくり事業

担当課: 都市計画課まちづくり推進室

事業概要	令和6年度	計画	地元調整	実績	地元調整	計画額	前年度繰越額	0千円
							当初予算額	0千円
	昭和44年に都市計画決定された後、長期間にわたって事業未着手の大和田駅北側地区土地区画整理事業について、実現可能な整備手法を検討し、住環境及び狭あい道路の改善並びに地域の防災機能等の向上を図る。	補正	月				月	
			月				月	
			流充用等				予算現額	0千円
	関係団体等調整		第1四半期	関係団体等調整	第2四半期	関係団体等調整	第3四半期	第4四半期
			次年度					
年間計画	関係団体等調整		第1四半期	関係団体等調整	第2四半期	関係団体等調整	第3四半期	第4四半期
年間実績	関係団体等調整		第1四半期	説明会の開催	第2四半期	ワークショップの開催	第3四半期	第4四半期
			次年度					
指標	整備計画(素案)の策定		指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績
				値	未策定	未策定	未策定	未策定
				時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
				令和6年度末	令和6年度末	令和6年度末	令和6年度末	令和6年度末
効果検証			指標の達成状況	目標達成困難				
				目標達成困難				
				課題に対する今後の取組				
			当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組				
				大和田駅北側地区の土地区画整理事業区域の除外に向け、必要となる整備や計画の作成を進めていく。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

1. 市街地の整備・活性化

第4章-2 西八千代南部地区まちづくり事業

担当課: 都市計画課まちづくり推進室

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円			
	計画	関係機関等との調整		当初予算額		0千円			
				9月		4,477千円			
				月					
西八千代南部地区の土地利用や区画道路等に係る現況や課題を整理し、市街化区域への編入に向けた良好な市街地環境の整備・保全を図るため、まちづくりの将来像やまちづくり方針、地区計画等を検討する。		月		流充用等					
		予算現額		4,477千円					
		決算額		3,300千円					
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	地元調整	意見募集	広報紙配布	地権者説明	広報紙配布				
	関係機関等との調整	打合せ	打合せ	打合せ	打合せ				
	現況特性調査			調査	調査				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	地元調整	意見募集・広報紙配布	第1四半期に実施済	未実施	未実施				
	関係機関等との調整	打合せ	打合せ	打合せ	打合せ				
	現況特性調査			調査	調査				
当年度実績					取組状況	未着手			
西八千代南部地区の地権者等に対して、市街化区域編入に向けたまちづくりの進め方に関する意見募集及び質問会を開催し、結果報告として広報紙の配布を行った。						取組中(継続)	○		
西八千代南部地区まちづくり方針等検討支援業務委託(契約日:R6.11.11)にて、現況特性調査を行った。						完了			
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	地区計画(原案)の策定	値	未策定	未策定	未策定	未策定	未策定	地区計画(原案)策定	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
指標の達成状況		目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	今年度、現況特性調査を行い、地域特性と課題を整理することができた。今後は地域の課題を解決していくためにどのように地区計画に落とし込んでいくかが課題である。				西八千代南部地区まちづくり方針等検討支援業務委託にて、引き続きまちづくり方針等の検討を進めつつ、随時関係機関との調整を図っていく。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

1. 市街地の整備・活性化

第4章-3 八千代台駅周辺活性化推進事業

担当課: 都市計画課まちづくり推進室

事業概要	令和6年度	計画	整備方針検討	実績	整備方針検討	利用実態調査等を踏まえ、駅前広場や周辺道路等の整備方針等を作成する。	計画額	前年度繰越額	0千円	
								当初予算額	0千円	
	年間計画	年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	月		
								月		
								月		
								流充用等		
								予算現額	0千円	
								決算額	0千円	
指標	指標の達成状況	目標	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
			意見収集	意見収集	意見収集	意見収集	意見収集			
			関係機関との調整	打合せ	打合せ	打合せ	打合せ			
効果検証	当年度実績	課題に対する今後の取組	当年度実績の効果と課題							
			地元関係団体から意見収集・京成電鉄との定例会・担当者打合せを通し、今後の方針性の検討を行った。							
			地元関係団体の意見として、駅周辺を中心とした都市機能の更新が求められていることから、地域の活性化に繋がる具体的な整備内容を検討したうえで、都市機能の向上を進めていく。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-4 危険コンクリートブロック塀等撤去費補助事業

担当課: 建築指導課

事業概要	令和6年度	計画額	前年度繰越額		0千円		
			当初予算額	1,500千円	3月	-876千円	
計画	助成	補正	月		月		
実績	助成		月				
倒壊により通行人等への危害及び避難、救援活動に支障を及ぼすおそれのある道路沿いに設置された民間ブロック塀等の撤去費用に対して、助成する。							
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	補助募集期間	受付開始	⇒	受付終了			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	補助募集期間	受付開始	⇒	受付終了			
当 年 度 実 績					取組状況	未着手	
・危険コンクリートブロック塀等撤去費補助:5件 424,000円						取組中(継続) ○	
						完了	
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	補助(撤去)件数	値	13件/年	20件/年	4件/年	2件/年	5件/年 10件/年
効果検証	指標の達成状況	目標達成に向け順調に推移					
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組					
当初目標より申請件数は下回っているが、危険コンクリートブロックのフォローアップ調査等により、補助金を活用しない撤去物件も確認できるため、本事業による効果があることも確認できる。					引き続き危険コンクリートブロック所有者に対する補助金活用に向けた周知・啓発を行う。		

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-5 マンション耐震診断費補助事業

担当課: 建築指導課

事業概要	令和6年度				計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	助成				当初予算額	1,234千円				
	実績	実績なし				3月	-1,234千円				
	昭和56年以前の耐震基準(旧耐震基準)により建築されたマンション(分譲に限る。)について、耐震診断に要する費用の一部を補助する。					月					
						月					
						流充用等					
						予算現額	0千円				
						決算額	0千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	補助募集期間	受付開始	⇒	受付終了							
	当年度実績					取組状況	未着手				
	実績なし						取組中(継続) ○				
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	補助件数	値	0件	0件	0件	0件	3件				
		時点	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末				
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難									
	当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組							
当年度の補助金申請の実績はない。			引き続きマンション管理者に対する耐震の必要性等について周知・啓発を行う。								

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-6 木造住宅耐震診断費等補助事業

担当課: 建築指導課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	助成			当初予算額	5,800千円				
					3月	-723千円				
	実績	助成			月					
					月					
	耐震改修工事に対する補助金の拡充を図るとともに、引き続き耐震診断費補助及び耐震改修と併せてリフォーム工事費を補助する。また、周知啓発を図るため、戸別訪問を行う。				流用用等					
					予算現額	5,077千円				
					決算額	4,957千円				
	年間計画		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	耐震診断補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	耐震改修補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	リフォーム補助募集期間		受付開始	⇒	受付終了					
	当年度実績					取組状況	未着手			
	• 木造住宅耐震診断費補助:4件 240,000円 (交付決定5件, うち1件廃止) • 木造住宅耐震改修費補助:4件 3,941,000円 (申請5件, うち1件取下) • 木造住宅リフォーム費補助:3件 776,000円 (申請4件, うち1件取下) • 戸別訪問等:DM646件, 訪問407件						取組中(継続)	○		
							完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	戸別訪問等の実施数		値	113戸/年	1,090戸/年	1,139戸/年	1,360戸/年	1,053戸/年		
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末		
効果検証	指標の達成状況		概ね目標を達成							
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	耐震診断補助については当初目標を下回ったものの、耐震改修補助においては予定件数が消化された。耐震改修相談は数件控えているため次年度以降についても例年以上の申請や相談がある見込みがある。				引き続き耐震についての周知・啓発を行うとともに、申請希望者に対する予算の確保を行っていく。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-7 空家等対策推進事業

担当課: 建築指導課

事業概要	令和6年度 計画	空家募集 助成		計画額	前年度繰越額	0千円			
					当初予算額	1,400千円			
	実績	空家募集		補正	月				
					月				
					月				
	空家等の発生予防、抑制を図るために啓発を行う。 空家等の利活用を促進するため、空家バンクの運営、空家リフォーム費補助を行う。				流充用等				
					予算現額	1,400千円			
					決算額	0千円			
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	補助事業募集期間		受付開始	⇒	受付終了				
年間計画	空家バンク事業の見直し		協議	見直し内容の決定	要綱改正				
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	補助事業募集期間		受付開始	⇒	受付終了				
指標	空家バンク事業の見直し		協議	協議	要綱改正				
	当年度実績 八千代市空家等対策計画見直しに向けて、八千代市空家等対策推進会議を開催(7月) 八千代市空家等対策計画見直しに向けて、八千代市空家等対策協議会を開催(8月) 空家バンク見直しに向けて近隣市調査(8月)								
効果検証	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績			
	空家バンクの登録件数	値	制度なし	0件	0件	2件			
		時点	—	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末			
	指標の達成状況	目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題 空家リフォーム補助件数も空家バンクの登録件数も目標達成に至らなかった。不動産の流通速度が早いこともあり空家バンクの登録件数が増加しにくいのが課題。				課題に対する今後の取組 今後とも、空家の所有者に対する通知文に空家バンクの登録に関する書類を同封し周知を図っていく。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-8 管理不全空家等解消事業

担当課: 建築指導課

事業概要	令和6年度 計画 実績	相続財産清算人の申し立て	相続財産清算人の申し立て	管理不全空家等の解消を図るために法に基づく助言を実施するとともに、特定空家等の認定、認定に基づく指導、勧告、命令による事案の解消を図る。 管理者不存在の空家等の解消策の検討を行う。 空家等対策の推進に関する特別措置法等に基づく指導等を実施する。 相続財産清算人制度等を活用し、空家等の除却の推進を図る。	計画額	前年度繰越額	0千円
						当初予算額	2,012千円
年間計画					補正	月	
						月	
						月	
年間実績					流充用等		
						予算現額	2,012千円
						決算額	2,011千円
指標					当年度実績	未着手	
						取組中(継続)	○
						完了	
効果検証					目標以上を達成	課題に対する今後の取組	

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

2. 住宅

第4章-9 マンション管理アドバイザー派遣事業

担当課: 建築指導課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円		
	計画	アドバイザー派遣			当初予算額	66千円		
	実績	アドバイザー派遣			月			
					月			
					月			
	マンション管理組合の管理者等に対し、管理適正化に必要な助言・指導を行うために専門家であるマンション管理士の派遣を行う。					流充用等		
						予算現額		
						66千円		
						決算額		
						66千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	アドバイザー派遣募集期間	受付開始	⇒	受付終了				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	アドバイザー派遣募集期間	受付開始	⇒	受付終了				
	当 年 度 実 繢					取組状況		
	<ul style="list-style-type: none"> マンション管理適正化推進計画を5月1日に公表 マンション管理アドバイザー派遣事業募集開始(申請2件) 							
指標		指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
		相談者数	値	制度なし	制度なし	制度なし	制度なし	3管理組合
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
効果検証		指標の達成状況	目標以上を達成					
		当年度実績の効果と課題			課題に対する今後の取組			
		アドバイザー派遣の事業目標は達成できたが、マンション管理認定には至らなかった。			引き続き周知・啓発を行い、マンション管理認定につながるよう努める。			

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-10 西八千代地区近隣公園建設事業

担当課: 公園緑地課

事業概要	令和6年度	計画額	前年度繰越額		0千円			
			当初予算額		147,587千円			
	計画 南部近隣公園工事	補正	9月		49,592千円			
			月					
			月					
	西八千代北部特定土地地区画整理事業地内における近隣公園の整備。 場所:西部近隣公園 緑が丘西5-211 南部近隣公園 緑が丘西2-202他 面積:西部近隣公園 2.0ha 南部近隣公園 1.7ha			流充用等				
				予算現額		197,179千円		
				決算額		152,240千円		
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
	南部近隣公園整備工事		工事	工事	工事	工事		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
	南部近隣公園整備工事		工事	工事	工事	工事		
	当年度実績							
	【南部近隣公園整備工事】 予定額:146,157,000円 契約金額:143,000,000円 契約期間:令和6年6月5日～令和7年2月27日 受託者:榎船越組 変更契約日:令和7年1月6日 変更契約金額:142,838,300円 支払額:142,838,300円 【南部近隣公園残上処分委託】 予定額:13,530,000円 契約金額:9,401,734円 契約期間:令和6年11月12日～令和7年1月31日 受託者:㈱イマムラ興業 支払額:9,401,734円 【南部近隣公園トイレ設置工事】 予定額:30,855,000円 契約金額:30,690,000円 契約期間:令和7年1月30日～令和7年7月31日 受託者:周郷建設㈱							
	指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績		
			0か所	0か所	1か所	1か所		
効果検証	近隣公園の整備	値	0か所	0か所	1か所	1か所		
		時点	令和3年4月1日	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日		
	指標の達成状況		目標達成困難					
当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
近隣公園整備による市民の快適性等の向上				南部近隣公園の整備				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-11 県立八千代広域公園整備の促進

担当課: 公園緑地課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	促進			当初予算額	0千円				
					月	月				
	実績	促進			月	月				
					流充用等					
					予算現額	0千円				
					決算額	0千円				
	新川両岸の地域に自然環境の保全、多様なレクリエーションニーズへの対応、災害時の避難場所の確保等、安全で快適な環境づくりに資するため、千葉県が進める広域公園整備事業を促進する。									
	年間計画		項目		第1四半期	第2四半期				
	整備の促進		促進		促進	促進				
年間実績	項目		第1四半期		第2四半期	第3四半期				
	整備の促進		促進		促進	促進				
	当年度実績					取組状況				
	広域公園萱田側地権者5名と用地交渉を継続し、うち1名と契約することができた。 広域公園萱田側の基盤整備を引き続き実施中									
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	県立八千代広域公園の整備率		値	50%	50%	50%	50%	100%		
	指標の達成状況		目標達成困難							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	県と共に用地交渉を進めた結果、地権者1名の買収が完了した。他の地権者4名については、過去数年間に渡り用地交渉を行っているが、地権者の意向はなかなか変わらないので大きな課題である。				地権者が高齢で用地の管理が大変になってきている背景もあるので、今後も県と協力し、用地交渉を進めていく。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-12 勝田市民の森用地取得事業

担当課: 公園緑地課

事業概要	令和6年度	計画	用地取得	実績	用地取得	計画額	前年度繰越額	0千円	
							当初予算額	203,074千円	
	補正	月	月	月	流充用等	341千円	月		
							月		
							月		
	予算現額	203,415千円	決算額	93,219千円	決算額	93,219千円	決算額		
							決算額		
							決算額		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		実施						
	交付金申請	申請	決定						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	用地取得		実施	契約完了					
	交付金申請	申請	決定		交付完了				
当年度実績						取組状況	未着手		
地権者3名(2件)との用地取得契約が完了した。 分筆測量 341,000円 不動産鑑定 386,100円×2社=772,200円 404,800円×2社=809,600円 用地取得 2685.7m ² ×31,000円/m ² =取得額83,256,700円 339.99m ² ×21,000円/m ² =取得額7,139,790円							取組中(継続)	○	
							完了		
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標		
	勝田市民の森用地取得面積	値	約0.2ha	約0.5ha	約0.7ha	約0.9ha	約1.2ha	約0.9ha	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
指標の達成状況		目標以上を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	地権者3名(2件)3,025.69m ² の買収が完了した。 国の交付金にもよるが、次年度も買収を進めていく必要がある。				交付金の配当額が要望より少なく、予定よりも取得面積が減ってしまった。事業はまだ継続されるものなので7年度以降も引き続き買収を進めていく。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-13 バラ苗配布事業

担当課: 公園緑地課

事業概要	令和6年度				計画額	前年度繰越額	0千円									
	計画	実施				当初予算額	1,712千円									
						月										
	実績	実施				月										
						月										
	市内小学校の新入生にバラの苗を配付することにより、市の花「バラ」の啓発を図る。					流充用等										
						予算現額	1,712千円									
						決算額	1,650千円									
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度									
年間計画	バラ苗配布		業務開始、業務完了													
	アンケート調査実施				アンケート実施											
	次年度分の契約				契約		⇒									
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度									
年間実績	バラ苗配布		業務開始、業務完了													
	アンケート調査実施				アンケート実施											
	次年度分の契約				契約		⇒									
	当年度実績					取組状況	未着手									
【ミニバラ苗配布】 予定額:1,681,900円 契約金額:1,650,000円 受託者:京成バラ園芸㈱							取組中(継続) ○									
契約期間:令和6年2月29日～令和6年4月15日 支払済額:1,650,000円							完了									
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標									
	市の花「バラ」を知った人	値	280人	533人	1,015人	841人	増加									
		時点	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末									
効果検証	指標の達成状況	概ね目標を達成														
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組											
	市の花「バラ」を知った人は年々増加傾向にあるが、令和5年度からは増加しておらず、一定の目標を達成したものと思われるが同時に本施策の限界が来ているものと思われる。				バラの認知度向上のみならずバラに愛着を持っていたく必要があると考える。しかしながらアンケートではバラは育成が難しいとの回答が多く、実物のバラにこだわらずバラをモチーフにしたグッズ等も検討し、より気軽に、より身近にバラを意識していただく方向も検討の余地があると考える。											

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第1節 市街地・住環境の整備

3. 公園・緑地

第4章-14 ゆらゆら橋補修事業

担当課：公園緑地課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画				当初予算額	115,492千円	
	工事				月		
	実績				月		
	工事				月		
	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、橋梁の補修を行う。				流充用等		
					予算現額	115,492千円	
					決算額	97,166千円	
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
	ゆらゆら橋整備工事		工事	工事	工事	工事	
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
	ゆらゆら橋整備工事		工事	工事	工事	工事	
年間実績	当年度実績					取組状況	
	【ゆらゆら橋整備工事】 予定額:168,292,000円 契約金額:132,000,000円 契約期間:令和5年8月26日～令和6年7月31日 受託者:(株)船越組 支払済額:52,800,000円(前払金) 変更契約日:令和6年3月18日 変更契約期間:令和5年8月26日～令和7年1月31日 変更契約金額:137,383,400円 変更契約日(第2回):令和6年9月3日 変更契約金額:149,966,300円						
	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	目標
	補修工事完了		値	未施工	実施設計完了	工事中	工事完成
			時点	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
効果検証	指標の達成状況		目標以上を達成				
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
	・橋梁全体の塗装の塗替えが完了し、橋梁の健全度が向上した。 ・床版を木板から合成木材に変えたことにより、耐久性が向上した。				今後も定期的な検査によって、安全性・健全度を確保していく。		

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

1. 総合交通

第4章-15 東葉高速鉄道支援事業

担当課: 企画経営課

事業概要	令和6年度 計画	利子補給		計画額	前年度繰越額	0千円	
					当初予算額	7,159千円	
	実績	利子補給		補正	月		
					月		
					月		
					流用等	320千円	
					予算現額	7,479千円	
					決算額	7,479千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	利子補給				利子補給		
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	利子補給				利子補給		
	当 年 度 実 繢					取組状況	未着手
交付金額:7,478,772円 交付日:令和7年5月8日					取組中 (継続)		○
					完了		
指標	指標名	R2年度実績 値	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績 目標	
	利子補給対象債務残高	18,786百万円	17,277百万円	15,768百万円	14,258百万円	12,749百万円	12,749百万円
	指標の達成状況	目標以上を達成					
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
	東葉高速鉄道㈱が抱える多額の有利子負担により生じる利子負担の一部を軽減することにより、経営の安定に寄与した。 利子補給は令和19年度まで続くが、金額は金利動向の影響を受ける。				急激な利率上昇の際、国による金利負担軽減措置を講じるよう求める。		

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

1. 総合交通

第4章-16 勝田台駅南口エレベーター設置事業

担当課: 都市計画課

事業概要	令和6年度				計画額	前年度繰越額	138,283千円					
	計画	助成(工事)				当初予算額	0千円					
						月						
	実績	助成(工事)				月						
						月						
	現在分断されている南北の往来や、高齢者、障害者等の鉄道を利用した移動等の円滑化の促進を図るため、鉄道事業者が行うエレベーター整備事業(勝田台駅南口エレベーターの設置)に対する助成を行う。					流充用等						
						予算現額	138,283千円					
						決算額	122,676千円					
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
年間計画	設置工事			完了								
	補助額確定・交付			補助額確定・交付	補助額確定・交付							
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	設置工事			完了								
	補助額確定・交付				補助額確定	交付						
	当年度実績 勝田台駅南口にエレベーター1基、エスカレーター2基(上り、下り)が設置され、令和6年6月28日始発より供用が開始された。また、京成電鉄株式会社から提出された実績報告書を精査の上、交付額を確定し、補助金を交付した。						取組状況	未着手				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	エレベーター設置	値	未設置	未設置	未設置	未設置	設置	設置				
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末				
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成										
	当年度実績の効果と課題 勝田台駅南口にエレベーター1基、エスカレーター2基(上り、下り)が設置されたことにより、高齢者、障害者等の鉄道を利用した移動の円滑化の促進が図られた。				課題に対する今後の取組 課題なし。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-17 都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線整備事業（上高野工区） 担当課：土木建設課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	34,562千円		
	計画	用地取得 設計・工事			当初予算額	142,234千円		
	実績	用地取得 設計・工事			6月	0千円		
					3月	-26,225千円		
					月			
	《市事業》 (第1工区) 延長:635m+135m(3・4・9号線) 幅員:20m, 17m			流充用等				
	(第2工区) 延長:480m 幅員:18~20m			予算現額				
				決算額				
				136,646千円				
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	工事 1件	契約・工事着手	⇒	⇒	完了			
	用地取得	交渉	⇒	⇒	⇒			
	物件調査・事業計画書作成	委託(繰越明許)	⇒	⇒	⇒			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	工事 1件		契約	⇒	完了			
	用地取得	交渉	⇒	⇒	⇒			
	物件調査・事業計画書作成	委託(繰越明許)	⇒	⇒	完了			
当 年 度 実 繢					取組状況			
【用地交渉】地権者と交渉中 【不動産鑑定】支出額:1,328,800円 対象:4件, 【物件調査】(R5→R6明許) 繰越額:30,800,000円 対象:1件, 支払金額(R6分):30,800,000円, 完了日:令和7年10月29日 【都市計画道路3・4・1号新木戸上高野原線(上高野第2工区)事業計画図書作成業務委託】(R5→R6明許)契約日:令和5年11月21日, 繰越額:3,762,000円, 支払金額(R6分):3,762,000円, 完了日:令和7年3月31日 【都市計画道路3・4・1号線(上高野)道路築造工事】 支払金額:58,259,300円, 完了日:令和7年3月18日, 内容:道路築造延長L=160m 【用地費】土地開発基金運用:1件 43,958,366円 土地開発基金からの買戻し:3件 45,960,640円		未着手						
		取組中(継続) ○						
		完了						
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	用地取得率(第1工区)	値	73%	73%	82%	83%	83%	94%
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
指標の達成状況		目標達成困難						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	工場用地を令和7年度に取得する目途をたてることが出来た。 その他用地取得について、一般住宅等用地交渉が難航しているところがある。				引き続き用地交渉を進め、用地取得率の向上に努める。			

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-18 都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線整備事業

担当課: 土木建設課

事業概要	令和6年度				計画額	前年度繰越額	10,970千円				
	計画 用地取得				当初予算額	20,882千円					
	実績 用地取得				3月	-11,737千円					
					月						
					月						
					流用用等						
					予算現額	20,115千円					
					決算額	13,184千円					
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	橋梁等設計業務(繰越)	⇒	完了								
年間実績	用地取得	交渉	⇒	⇒	⇒						
	項目					第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	橋梁等設計業務(繰越)	⇒	完了								
	用地取得	交渉	⇒	⇒	⇒	⇒					
	当 年 度 実 繢					取組状況	未着手				
	【用地交渉】地権者と交渉中						取組中(継続)	○			
	【都市計画道路3・4・12号八千代台南勝田台線不動産鑑定】対象:2件、支出額:398,200円						完了				
	指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
		用地取得率(第1工区)	値	94%	94%	94%	94%	94%	100%		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末			
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難									
	当年度実績の効果と課題 用地取得について、用地交渉が難航しているところがある。			課題に対する今後の取組 引き続き用地交渉を進め、用地取得率の向上に努める。							

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-19 都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線整備事業（県事業）

担当課：土木建設課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円			
	計画				当初予算額	0千円			
	負担金				3月	22,777千円			
	実績				月				
	負担金				月				
	《県事業》 延長530m 幅員:16m				流充用等				
					予算現額	22,777千円			
					決算額	12,259千円			
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	負担金				負担金協議	補正・支払い			
年間計画	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	負担金				負担金協議	補正・支払い			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	負担金				負担金協議	補正・支払い			
当年度実績					取組状況	未着手			
【道路築造】千葉県が事業主体で実施(用地交渉、工事) 【負担金】12,258,480円 千葉県が道路築造など実施（【委託】内容:物件調査、【工事】内容:道路工事）						取組中（継続）			
						完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	都市計画道路の整備		値	整備中	整備中	整備中	整備中	整備完了に向けた取組の継続	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	
指標の達成状況		概ね目標を達成							
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	一般住宅の他、集合住宅などがあり、用地交渉が難航しているところがある。				引き続き、協定に基づき用地交渉等を行い、整備完了に向けた取組を進める。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-20 道路改良事業

担当課: 土木建設課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		11,099千円				
	計画	工事・委託負担金		当初予算額		51,414千円				
				月		月				
	実績	工事・委託負担金		月		月				
				流充用等		308千円				
				予算現額		62,821千円				
	市が管理する道路について交通空間を確保し市民生活における快適で安全な生活が送れるまちづくりを推進するため、利便性及び安全性の向上を図るために市道の整備を実施する。			決算額		51,179千円				
	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	工事(2件)			契約・業務着手	⇒	完了	次年度			
	修正設計(1件)			契約・業務着手	⇒	完了				
	予備設計(1件)			契約・業務着手	⇒	完了				
年間実績	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	工事(2件)				契約・業務着手	完了	次年度			
	修正設計(1件)			⇒	完了					
	予備設計(1件)			契約・業務着手	⇒	⇒	⇒			
	当年度実績									
【勝田台駅南口駅前広場整備修正設計業務委託】(R5⇒R6繰越分) 支払金額8,708,483円、内容:駅前広場レイアウト見直しによる修正設計 完了日:令和6年9月30日						未着手				
【勝田1号線道路改良工事】 支払金額39,994,900円、内容:道路改良延長L=165m 完了日:令和7年3月18日 【八千代台西51号線局部補修工事】(流用) 支払金額275,000円、内容:法面の補修1か所、完了日:令和7年1月7日 【庁舎村上橋線予備設計業務委託】(R6⇒R7明許) 契約日:令和6年5月29日、契約金額:8,934,695円、支払金額(前払金):2,200,000円、内容:市道庁舎村上橋線の予備設計、繰越額:9,042,000円						取組状況	○			
						完了				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績			
	市道の改良整備率	値	73.0%	75.1%	75.2%	75.3%	75.5%			
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末			
	指標の達成状況	目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	勝田1号線改良工事の実施により道路の拡幅及び排水整備がされたことで通行する市民の満足度の向上に繋がる。 庁舎村上橋線の予備設計が令和7年度へ繰越となったことから、今後実施予定の業務の見直しが発生する可能性がある。				繰越となった業務の工程を精査し、令和7年度以降の計画を再検討し、事業の円滑な完了を目指す。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-21 道路補修事業

担当課: 土木維持課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		141,829千円				
	計画	工事委託		当初予算額		485,094千円				
				6月		0千円				
	実績	工事委託		9月		3,113千円				
				3月		-71,215千円				
				流用充用等		-4,555千円				
	人にやさしい安全で安心して利用できる市道の道路機能を確保するため、維持補修を実施する。				予算現額		554,266千円			
					決算額		481,394千円			
	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
年間計画	舗装補修工事21路線			契約工事発注	工事施工	⇒	工事完了			
	調査業務 4業務				契約、業務着手	業務実施	業務完了			
年間実績	項目			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	舗装補修工事21路線			契約工事発注	工事施工	⇒	工事完了			
	調査業務 4業務				契約、業務着手	業務実施	業務完了			
指標	当年度実績									
	【大和田2号線外1路線舗装補修工事】支払金額:59,120,300円、完了日:令和6年6月27日、内容:舗装補修延長748m									
	【睦2号線外1路線舗装補修工事】支払金額:44,972,400円、完了日:令和6年10月30日、内容:舗装補修延長205m									
	【路面下空洞箇所復旧工事】支払金額:23,783,100円、完了日:令和6年11月27日、内容:市道23箇所の空洞復旧 外11件									
	【交通量調査業務委託】支払金額:2,552,550円、完了日:令和6年10月11日、内容:調査16箇所									
	【路面性状調査業務委託】支払金額:14,247,200円、完了日:令和6年11月29日、内容:調査延長181km 外2件									
効果検証	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績			
	舗装補修工事実施		値	—	3.0km	5.7km	8.6km			
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末			
	指標の達成状況		概ね目標を達成							
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
予定した全ての路線の工事を完了させることができたが、県より今後、財源の一部である起債の対象について、一部が対象外となる周知があつたことから、代わりの財源の確保が必要となつた。				起債対象とならなくなつた一部の路線を交付金対象路線として切り替えるが、例年、交付金の内示率が低いことから一般財源の確保が必要となる。						

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第2節 総合交通・道路環境の整備

2. 道路環境

第4章-22 橋梁補修事業

担当課: 土木維持課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		266,893千円				
	計画	工事		当初予算額		213,869千円				
				6月		0千円				
	実績	工事		9月		8,526千円				
				3月		-76,380千円				
				流用充用等		2,706千円				
	橋梁・横断歩道橋の長寿命化及び耐震化を推進するにあたり、維持管理コストの縮減を図りつつ、効率的な整備・維持修繕等を実施する。				予算現額		415,614千円			
					決算額		124,175千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	橋梁補修工事		契約工事発注	完成	⇒	⇒				
	橋梁補修工事(繰越)	⇒	⇒	完成						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	橋梁補修工事		一	一	一	⇒				
	橋梁補修工事(繰越)	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒				
当年度実績						取組状況	未着手			
【村上橋補修工事(遅次繰越)】支払額121,347,000円、出来高検査日:令和7年3月27日、内容:耐震補強1脚外							取組中(継続) ○			
【資材価格等特別調査業務委託(その2)】支払金額:440,000円、完了日:令和6年12月13日、内容:調査項目4品目2カウント							完了			
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	補修・耐震化工事の実施	値	一	0橋	橋梁1橋 横断歩道橋2橋	橋梁1橋 横断歩道橋2橋	橋梁1橋 横断歩道橋2橋	橋梁3橋 横断歩道橋2橋		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		やや目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組					
	村上橋補修工事において、河川内にある1脚目の掘削中に発生した湧水対策に時間を要しながらも、1脚目の耐震補強を完成した。残りの2脚目についても早期の完成を目指す。村上橋の遅れに伴い今後予定している新川大橋補修工事においても設計の見直しを余儀なくされている。				村上橋の2脚目の工事に取り掛かるにあたり、橋脚周辺の土質調査を実施し、より最適な施工方法を検討すると共に、新川大橋補修工事においては、河川内の掘削を伴う作業について、土質調査を実施し設計を修正してから発注し、より着実に進められるようとする。					

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第3節 環境との共生・保全

1. 生活環境

第4章-23 高度処理型浄化槽設置整備事業

担当課: 環境政策課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画	助成			当初予算額	18,079千円	
					3月	月	
	実績	助成			月	月	
					流充用等		
					予算現額	13,268千円	
					決算額	8,966千円	
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
	補助申請受付	補助申請受付開始	補助申請受付	補助申請受付終了		次年度	
	申請者浄化槽工事	工事開始	工事	工事	工事終了		
年間実績	申請者実績報告提出	実績報告提出開始	実績報告提出	実績報告提出	実績報告提出終了		
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	補助申請受付	補助申請受付開始	補助申請受付	補助申請受付終了			
	申請者浄化槽工事	工事開始	工事	工事	工事終了		
	申請者実績報告提出	実績報告提出開始	実績報告提出	実績報告提出	実績報告提出終了		
当 年 度 実 績							
【補助申請受付件数】 N10型(単独転換)……5人槽 4基 N10型(くみ取り転換)…5人槽 1基 N20型(単独転換)……5人槽 4基 合計9基							
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	生活排水処理率	値	97.2%	97.3%	97.4%	97.6%	98.7%
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難					
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
	現在、補助対象となる人口は3,000人程度であるものの、補助申請件数が予定基数を下回る傾向にある。				補助制度の啓発は、HP及び広報掲載が中心であるが、広報への掲載方法の工夫や他の周知方法の検討などを行い、引き続き周知徹底を図る。		

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第3節 環境との共生・保全

1. 生活環境

第4章-24 地域猫不妊去勢等手術費用助成事業

担当課: 環境政策課

事業概要	令和6年度 計画 実績	助成	市民の生活環境の保全を図るために、市に登録のある地域猫活動を行っている団体に対して不妊去勢手術費用の助成を行う。	計画額	前年度繰越額	0千円			
					当初予算額	335千円			
					月				
	補正				月				
					月				
					流充用等				
					予算現額	335千円			
					決算額	335千円			
	年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
		申請受付	受付開始	⇒	⇒	受付終了			
年間実績	令和6年度末における助成実績 ・不妊手術 21件(負担行為済額210,000円) ・去勢手術 25件(負担行為済額125,000円)	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
		申請受付	受付開始	⇒	⇒	受付終了			
		当 年 度 実 繢				取組状況	未着手		
指標	地域猫の不妊去勢手術実施率	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
		値	67.43%	81.52%	87.94%	90.70%	86.36%	80%	
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成							
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	助成金交付を予算上限まで実施し、地域猫の不妊去勢手術を促進させた結果、地域猫の不妊去勢手術実施率についても堅調に推移しているが、昨年度は一部の地域で猫の流入があつたため、手術実施率が少し下がった。 登録団体が特定の地域に偏り市全体の状況把握にまで至っていないのが課題である。				啓発活動に努め、登録団体を増やして市全体の状況把握に近づけるようにする。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第3節 環境との共生・保全

2. 自然環境

第4章-25 住宅用設備等脱炭素化促進事業

担当課: 環境政策課:ゼロカーボンシティ推進室

事業概要	令和6年度	計画	助成	実績	助成	計画額	前年度繰越額	0千円
							当初予算額	14,900千円
	住宅用設備等を導入する者に対し、八千代市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金を交付する。	補正	流充用等				月	
							月	
							月	
							予算現額	14,900千円
							決算額	12,788千円
	年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	補助申請受付	受付開始	受付	受付	受付	受付終了		
	年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	補助申請受付	受付開始	受付	受付	受付	受付終了		
	当 年 度 実 繢						取組状況	未着手
補助申請受付件数							取組中(継続)	○
<ul style="list-style-type: none"> 家庭用燃料電池システム(エネファーム) 1設備あたり10万円 15件 定置用リチウムイオン蓄電システム 1設備あたり7万円 110件 窓の断熱改修 補助対象経費の1/4(上限8万円)33件 電気自動車 太陽光発電設備, V2H併設 1設備あたり15万円 2件 太陽光発電設備併設 1設備あたり10万円 4件 ・プラグインハイブリッド自動車(太陽光併設) 1設備あたり 10万円 1件 ・V2H充放電設備 補助対象経費の1/10(上限25万円) 5件 		完了						
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	設備補助件数	値	108件/年	99件/年	121件/年	187件/年	170件/年	100件/年
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成						
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
申請件数の伸びが鈍化し漸減したものの、目標を大きく達成してきており、当初予算を概ね効果的に消化できた。R4年度に住宅用太陽光発電設備の補助を廃止したことにより今後も年間温室効果ガス削減量の目標達成は難しい。				補助事業の案内について、市HP、広報紙、各施設でのチラシ配架、デジタルサイネージの活用の他、単位自治会への補助事業の案内チラシなどにより市民への効率的な情報発信を行い、省エネ設備等の普及促進に努める。				

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第4節 資源循環型社会

1. 一般廃棄物

第4章-26 浸出水処理施設基幹的設備改良事業

担当課: 清掃センター

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円						
	計画	工事			当初予算額	63,305千円						
					月							
	実績	工事			月							
					月							
	最終処分場からの浸出水を適正に処理して河川放流するための浸出水処理施設の維持管理を行うため、施設の長寿命化計画を作成し、改修工事を行う。				流充用等							
					予算現額	63,305千円						
					決算額	63,250千円						
	年間計画		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
年間実績	工事				契約・工事着手	⇒	⇒	⇒				
	施工監理				契約・業務開始	⇒	⇒	⇒				
指標	項目		第1四半期	第2四半期		第3四半期	第4四半期	次年度				
	工事			契約・工事着手		⇒	⇒	⇒				
	施工監理			契約・業務開始		⇒	⇒	⇒				
	当年度実績						取組状況	未着手				
	【浸出水処理施設基幹的設備改良工事】 令和6年度工事が完了した。 ・浸出水処理施設基幹的設備改良工事 契約日:令和6年9月27日 出来形検査年月日:令和7年3月26日 支払金額:57,200,000円 ・浸出水処理施設基幹的設備改良工事施工監理業務委託 契約日:令和6年8月9日 完了年月日:令和7年3月31日 支払金額:6,050,000円							取組中(継続) ○				
								完了				
	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	浸出水処理施設の改良工事実施		値	工事未実施	工事未実施	工事未実施	工事未実施	工事着手				
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末				
	指標の達成状況		目標以上を達成									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	浸出水処理施設基幹的設備改良工事の完成に向けて、令和6年度分の工事を完了させた。					引き続き工事完成に向けて、基幹改良工事を行っていく。						

第4章 快適で環境にやさしいまちづくり

第4節 資源循環型社会

1. 一般廃棄物

第4章-27 粗大ごみ処理施設基幹的設備改良事業

担当課: 清掃センター

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円	
	計画 地域計画策定 長寿命化計画策定				当初予算額	10,736千円	
	実績 地域計画策定 長寿命化計画策定				月		
					月		
					月		
					流充用等		
					予算現額	10,736千円	
					決算額	8,679千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	地域計画策定	契約・業務開始	⇒	計画策定・県提出	県対応・業務完了		
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	地域計画策定	契約・業務開始	⇒	地域計画策定・県提出	県対応・業務完了		
長寿命化計画策定	契約・業務開始	⇒	⇒	計画策定・業務完了			
当 年 度 実 績					取組状況	未着手	
契約年月日	令和6年4月25日					取組中(継続)	○
地域計画策定	令和6年10月					完了	
指標	長寿命化総合計画策定	令和7年3月					
	完了年月日	令和7年3月27日					
	支払金額	8,679,000円					
指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
長寿命化計画策定		値	—	未策定	未策定	未策定	策定
		時点	—	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末
指標の達成状況		目標以上を達成					
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
	粗大ごみ処理施設基幹的設備改良事業の完了に向けて、地域計画と長寿命化総合計画を策定した。				粗大ごみ処理施設基幹的改良事業の完了に向けて、令和7年度は発注仕様書の作成を行い、令和8年から令和10年にかけて基幹的改良工事を実施していく。		

第5章 産業が元気なまちづくり

第1節 農業

1. 農業振興

第5章-1 防災道の駅やちよ整備事業

担当課: 農政課

事業概要	令和6年度	計画	実施設計	実績	実施設計	八千代ふるさとステーションのリニューアルを中心とした施設の整備を行う。	計画額	前年度繰越額	0千円		
								当初予算額	95,183千円		
	実施設計	補正	月	月	月			月			
								流充用等			
								予算現額	95,183千円		
								決算額	0千円		
	年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	実施設計	契約	検討	検討	検討	検討・完了					
	年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	実施設計		契約	検討	検討	検討	⇒				
指標	当年度実績							取組状況	未着手		
	【防災道の駅やちよ整備事業(道の駅やちよ・八千代ふるさとステーションリニューアル整備)実施設計業務委託】								取組中(継続)		
	<ul style="list-style-type: none"> 契約金額:原契約76,340,000円、変更契約により3,058,000円増額 内容:八千代ふるさとステーションのリニューアルを中心とした施設整備に関する実施設計一式 履行期間:令和6年7月27日から令和7年3月31日まで <p>(業務が完了しなかつたため、次年度に繰越。履行期間を令和7年5月30日までとした。)</p>								完了		
	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
効果検証	実施設計の完了	値		未完了	未完了	未完了	完了				
		時点		令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末				
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難									
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組									
効果検証	実施設計業務は、業務に遅れが生じ、年度内に完了させることができなかつたが、延長期間を2か月(令和7年5月末まで)に留め、令和7・8年に実施予定としている工事の計画に影響を及ぼさないようにすることができた。					令和7年度において、実施設計業務を予定どおり5月末で完了させ、工事の計画に影響がないように進めていきたい。					

第5章 産業が元気なまちづくり

第1節 農業

2. 農地保全

第5章-2 農業振興地域整備計画策定事業

担当課: 農政課

事業概要	令和6年度	計画	計画改定	実績	計画改定	農業振興地域整備計画の改定を行う。	計画額	前年度繰越額	1,364千円	
								当初予算額	2,530千円	
							補正	月		
								月		
								月		
								流充用等		
								予算現額	3,894千円	
								決算額	3,473千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	県との下協議	県との下協議								
	県との事前協議			県との事前協議						
	県との変更協議				県との変更協議					
	計画改定					計画改定				
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	県との下協議	県との下協議	県との下協議							
	県との事前協議			県との事前協議						
	県との変更協議				県との変更協議					
	計画改定					計画改定				
	当 年 度 実 績							取組状況	未着手	
・整備計画の変更同意権者である千葉県知事との協議に先立ち、整備計画変更案に係る下協議を完了した。									取組中(継続)	
・下協議の結果を踏まえ、整備計画変更案に係る事前協議を実施。									完了	○
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	計画の改定	値	未策定	未策定	未策定	未策定	改定	改定		
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末		
指標の達成状況		目標以上を達成								
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組				
	農用地区域の誤差修正を行うことができた。登記情報との突合が最新のデータとできていないことが課題である。					次回全体見直しの際には、最新の登記情報との突合を目指す。				

第5章 産業が元気なまちづくり

第1節 農業

2. 農地保全

第5章-3 水田再基盤整備事業

担当課: 農政課

事業概要	令和6年度 計画 負担金	計画額			前年度繰越額		0千円	
					当初予算額		0千円	
	実績 負担金				3月 補正	月	11,337千円	
						月		
						月		
	将来にわたって保全すべき農地を水田再基盤整備事業として整備する。			流充用等				
				予算現額		11,337千円		
				決算額		11,337千円		
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
年間計画	桑納川地区土地改良事業 負担金	協議調整等	協議調整等	協議調整等	協議調整等	協議調整等		
						3月補正・支出		
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	桑納川地区土地改良事業 負担金	協議調整等	協議調整等	協議調整等	協議調整等			
						3月補正・支出		
	当年度実績 【県営桑納川地区土地改良事業(区画整理)】 事業計画の変更等のために、千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。					取組状況		
指標	指標名	R2年度実績 値	R3年度実績 値	R4年度実績 値	R5年度実績 値	R6年度実績 値	目標	
	事業費進捗率	4.6%	7.2%	9.8%	12.1%	24.6%	100%	
		時点 令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難						
	当年度実績の効果と課題 受益地や事業費や事業期間等に変更が生じたことに伴う、県の事業計画 変更のために千葉県や土地改良区等と協議・調整等を行った。県事業 費については市負担分の支出手続きを行った。なお、県では工事発注の 入札が価格高騰等により2回不調となり、事業に遅れが生じている。	課題に対する今後の取組 県の工事の遅れについては、市が主体的に早めることが困難なため、それ以外の営農等に関する打ち合わせの場を積極的に設け、関係機関相互の認識をすり合わせていく必要がある。						

第5章 産業が元気なまちづくり

第2節 商工業

1. 商業

第5章-4 創業支援事業

担当課: 商工観光課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	助成		当初予算額	804千円				
	実績	助成		月					
				月					
				月					
	創業支援等事業計画に基づき、八千代商工会議所等と連携して創業を支援する。				流充用等				
	○創業支援資金借入に対する利子補給				予算現額				
	○創業相談窓口の開設、各支援機関への誘導				804千円				
	○近隣の創業支援機関との共催によるセミナー等支援事業の開催				決算額				
	○支援事業受講者への受講認定				578千円				
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	利子補給金	申込受付	⇒	⇒	利子補給金交付				
年間実績	セミナー開催	開催	⇒	開催					
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度			
	利子補給金	申込受付	⇒	⇒	利子補給金交付				
	セミナー開催	開催	⇒	開催					
	当年度実績					取組状況			
	【八千代市創業支援資金利子補給】 新規申込件数:13件 新規融資額:3,535万円 利子補給金交付決定件数:32件 利子補給金交付決定金額:578,702円						未着手		
							取組中(継続) ○		
	指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
		年間創業支援者数	値	176人/年	225人/年	227人/年	158人/年	147人/年	252人/年
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
指標の達成状況	目標達成困難								
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	一部のセミナーで内容や開催方法を変更したことにより、創業支援者数が減少したが、創業者数は目標以上を達成している。				引き続き、創業支援機関と連携して効果的な開催方法及び周知方法を模索し、創業者の増加を図る。				

計画の推進のために

1.市民にわかりやすいまちづくりの推進

(2)市民参画体制の充実

計画の推進-1 新たな市民参画制度創設事業

担当課: コミュニティ推進課

事業概要	令和6年度 計画	実施		計画額	前年度繰越額	0千円			
					当初予算額	0千円			
	実績	実施		補正	月				
					月				
					月				
	市民参画において、参加者数や参加者層の偏りや固定化といった課題があることから、幅広く、より多くの市民の参加が得られ、より効果的に市民の意見を取り入れることができるよう、新たな仕組みを創設する。				流充用等				
					予算現額	0千円			
					決算額	0千円			
	年間計画		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	新たな市民参画制度の運用		運用	運用	運用	運用	運用		
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	新たな市民参画制度の運用		運用	運用	運用	運用			
	当年度実績						取組状況		
令和6年度末現在で公募委員候補者名簿に101名が登録された。当年度実績としては、新規登録受付7名、廃止1名となっており、各部署からの名簿提供依頼に基づき、公募委員候補者名簿を提供している。						未着手			
						取組中(継続)			
						完了	○		
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	新たな市民参画制度実施回数		値	0回	1回	1回	1回	2回	
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況		目標以上を達成						
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
公募委員候補者名簿の活用により、10審議会で新たな市民委員が選考された。できるだけ多くの登録者に、市民委員として審議会等に参加できる機会を提供していく必要がある。				引き続き、各種審議会等の委員改選時等において名簿提供を行うとともに、登用される市民委員が偏ってしまうということのないよう、市民委員の登用状況を把握していく。					

計画の推進のために

2. 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1) コミュニティ活動の推進

計画の推進-2 地域コミュニティ推進講座開催事業

担当課: コミュニティ推進課

事業概要	令和6年度 計画 講座開催	実績 講座開催	地域コミュニティ推進講座を開催し、講座を通じて地域住民と課題等を共有する中、将来のまちづくりのリーダーとなりうる人材発掘に繋げる。	計画額	前年度繰越額	0千円	
					当初予算額	263千円	
				補正	月		
					月		
					月		
				流充用等			
				予算現額		263千円	
				決算額		26千円	
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	協働に関する府内講座	検討	検討	検討	検討		
	市民活動団体向け講座			開催			
	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	協働に関する府内講座	検討	検討	検討	検討		
	市民活動団体向け講座				開催		
年間実績	当 年 度 実 績				未着手		
	・県が主催の協働のまちづくりセミナーに職員が出席。 ・ボランティア・市民活動推進センターを運営する八千代市社会福祉協議会に対し、市は補助金を交付。当該センター主催にて、令和7年3月30日(土)に市民活動推進講座を開催。				取組状況	○	
					完了		
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	講座参加者数	10人/年 値	35人/年 時点	0人/年 令和2年度末	43人/年 令和3年度末	25人/年 令和4年度末	70人/年 令和5年度末
	指標の達成状況	やや目標達成困難					
効果検証	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組					
	府内講座は、説得力の面等を考慮すると、大学教授等の講師を招聘し、効果が高い講座にする必要があるとの見解には至っている。 市民活動団体向け講座は八千代市ボランティア・市民活動推進センター主催にて講座を開催したところであり、今後も開催を継続していく。	府内講座は、今後施策を推進していく中で、必要に応じて開催を検討していくこととする。 市民活動団体向け講座は、今後も継続して開催出来るよう八千代市社会福祉協議会と調整を図っていく。					

計画の推進のために

2. 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1) コミュニティ活動の推進

計画の推進-3 地域担当職員制度事業

担当課: コミュニティ推進課

事業概要	令和6年度	計画	検討	実績	検討	職員が地域へ積極的に出向き、地域住民と一緒になり、生活に身近な課題の解決や各地域の活性化等について話し合い、共に行動する仕組みについて検討する。	計画額	前年度繰越額	0千円		
								当初予算額	0千円		
							補正	月			
								月			
								月			
							流充用等				
							予算現額		0千円		
							決算額		0千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	地域担当制度の導入	検討	検討	検討	検討						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	地域担当制度の導入	検討	検討	検討	検討						
	当 年 度 実 績						取組状況	未着手			
	地域課題の意見交換の場である市政懇談会と地域担当職員制度との仕組みの差を整理し、事業の必要性を検討するため、市政懇談会に出席。							取組中(継続)			
								完了	○		
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	地域の会議に出席する回数	値	0回/年	0回/年	0回/年	0回/年	0回/年	7回/年			
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末			
	指標の達成状況	目標達成困難									
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組					
	新たに実施していくべき事業か再考した結果、地域担当職員制度を導入し、上手く機能している市と同様の制度を導入することは、他市における導入時の歴史的な背景が違うことから、困難であるとの見解に至った。					今後も市政懇談会を通じて、地域の意見を聴取していく。また、地域との意見交換の場に市職員を派遣してもらいたいといったことがあれば、その場に適した担当課との調整を行っていく。					

計画の推進のために

2. 地域の視点に立ったまちづくりの推進

(1) コミュニティ活動の推進

計画の推進-4 旧八千代台東第二小学校跡地整備事業

担当課: 企画経営課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	管理運営支援 二次整備検討			当初予算額	2,748千円				
					月	0千円				
	実績	管理運営支援 二次整備検討			月					
					月					
					流充用等					
	旧八千代台東第二小学校跡地を多様な世代・多様な利用者が満足できる空間として整備する。地域の認可地縁団体を中心に地域組織による運営管理の協議・検討を進める。				予算現額	2,748千円				
					決算額	2,533千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	管理運営支援	実施	⇒	⇒	⇒					
	二次整備検討	検討	⇒	⇒	⇒					
	未利用地等草刈り実施	実施	⇒	⇒	⇒					
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	管理運営支援	実施	⇒	⇒	⇒					
	二次整備検討	検討	⇒	⇒	⇒					
	未利用地等草刈り実施	実施	⇒	⇒	⇒					
	当年度実績 「一般社団法人にあとびあ」による愛称「やちよだい東ニマイル広場」の管理運営支援を行った。									
指標	指標名 地域組織による自立した施設運営管理	R2年度実績 値 時点	R2年度実績 法人未設立 令和2年度末	R3年度実績 法人未設立 令和3年度末	R4年度実績 法人設立 令和4年10月	R5年度実績 自立した運営管理 令和5年度末				
			自立した運営管理	自立した運営管理	自立した運営管理	自立した運営管理				
			令和6年度末	令和6年度末	令和6年度末	令和6年度末				
効果検証	指標の達成状況	目標以上を達成								
	当年度実績の効果と課題 「一般社団法人にあとびあ」による自立した施設運営が行えた。 今後は、同法人の特性を活かした取組や継続性のある組織運営が期待される。			課題に対する今後の取組 法人とともにニマイル広場の管理運営を行い、同広場に関する情報を積極的に発信し、利用促進を図る。						

計画の推進のために

3.多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(2)多文化共生社会の推進

計画の推進-5 多言語防災・生活情報配信事業

担当課: シティプロモーション課

事業概要	令和6年度	計画	実施	計画額	前年度繰越額		0千円				
					当初予算額						
	実績	実施		補正	月		132千円				
					月						
					月						
	日本語が不自由な外国人住民に多言語(ベトナム語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・英語・中国語)及びやさしい日本語による防災・生活情報の提供を行う。				流充用等						
					予算現額		132千円				
					決算額		132千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	多言語自動翻訳オプション		実施	実施	実施	実施					
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度				
	多言語自動翻訳オプション		実施	実施	実施	実施					
年間実績	当年度実績 やちよ情報メール配信サービスの多言語自動翻訳オプション利用料 契約金額: 月額11,000円(税込), 支払方法: 年2回払い(半年ごと) 3月末時点で248人が本システムに登録している。						取組状況				
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標			
	登録者数		値	308人	322人	331人	260人	248人			
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和5年2月末	令和6年3月末	令和7年3月末			
効果検証	指標の達成状況		やや目標達成困難								
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組						
	本メールシステムの登録者は微減している。新たに本市へ定住する外国人の方々に登録してもらえるような体制の構築が必要である。				やちよ情報メール(多言語)の案内の配布を継続する(支所, 戸籍住民課, 多文化交流センター, 日本語教室等)とともに, 新たな情報発信ツールの導入を検討する。						

計画の推進のために

3.多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4)シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-6 地域間連携推進事業

担当課: 商工観光課観光推進室

事業概要	令和6年度	計画	推進	実績	推進	近隣自治体が保有する観光資源と市の花「バラ」や新川千本桜などの観光資源を組み合わせて、観光振興の相乗効果を図る。	計画額	前年度繰越額	0千円					
								当初予算額	10千円					
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		補正	月						
								月						
								月						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		取組状況	流充用等						
								予算現額	10千円					
								決算額	10千円					
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	未着手						
								取組中(継続)	○					
								完了						
効果検証	指標の達成状況	やや目標達成困難												
		当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組							
ちばプロモーション協議会への参加		値	2回/年	2回/年	2回/年	2回/年	1回/年	3回/年						
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末						
ちばプロモーション協議会地域部会に参加することができた。観光入込客数については、第50回の節目を迎えた八千代ふるさと親子祭が開催されたため、昨年よりは増加しているが、目標値まで差があるので近づけられるかが課題である。		八千代市観光協会や八千代商工会議所等の外部団体と連携し、引き続き積極的に情報発信等を行う。												

計画の推進のために

3.多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4)シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-7 観光資源活用・情報発信事業

担当課: 商工観光課観光推進室

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額	0千円			
	計画	実施		当初予算額	663千円			
		実績		月	月			
				月	月			
市内にある観光資源の活用方法を八千代市観光協会等の外部団体と協議、検討とともに、それらの観光資源を観光ガイドアプリやSNSなどの多様な媒体を用い情報発信することで、本市の認知度やイメージの向上を図り、本市への交流人口の拡大に努める。		流充用等		予算現額				
				663千円				
		決算額		662千円				
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	ココシルやちよ運用	実施	実施	実施	実施			
	ドローン撮影	実施検討	実施検討	実施検討	実施検討			
	イベント司会業務委託				実施			
	イベント等への参加	実施	実施	実施	実施			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
	ココシルやちよ運用	実施	実施	実施	実施			
	ドローン撮影	実施検討	実施検討	実施検討	実施検討			
	イベント司会業務委託				実施			
	イベント等への参加	実施	実施	実施	実施			
当 年 度 実 繢					取組状況	未着手		
【ココシルやちよ運用事業】 ・ココシルやちよの運用及び周知 【イベント等への参加】 ・各種イベントへの参加（源右衛門祭、八千代ゆりのき台つづじ祭り、緑が丘ローズハーツふれあいフェスタ、東葉車両基地まつり、エボラ祭り、八千代どーんと祭） 【やっちゃんベルティ】169,070円 【八千代デジタル観光ガイドブック運用・保守業務委託】462,000円 【イベント司会業務委託】30,800円						取組中（継続）	○	
						完了		
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
	「ココシルやちよ」のアクセス数	値	69,541件/年	69,945件/年	80,187件/年	99,831件/年	86,870件/年	76,495件/年
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
指標の達成状況		目標以上を達成						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組			
	「ココシルやちよ」のアクセス数については、昨年度実績から件数が減少してしまったが、昨年度と同様に目標以上を達成した。				八千代市観光協会や八千代商工会議所等の外部団体と連携し、引き続き積極的に情報発信等を行う。			

計画の推進のために

3.多様性のあるまちづくりの推進と魅力発信

(4)シティプロモーション・観光の推進

計画の推進-8 シティプロモーション事業

担当課: シティプロモーション課

事業概要	令和6年度		計画額	前年度繰越額		0千円		
	計画	実施		当初予算額	5,165千円	月	月	
実績	実施		補正	月		月	月	
				流充用等				
				予算現額	5,165千円			
				決算額	4,790千円			
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
SNSによる情報発信	実施	実施	実施	実施	実施			
キャッチコピー等の制作	実施	実施	実施	実施	実施			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度		
SNSによる情報発信	実施	実施	実施	実施	実施			
キャッチコピー等の制作	実施	実施	実施	実施	実施			
当 年 度 実 績						取組状況	未着手	
【SNSによる情報発信件数】 Facebook「千代に八千代に続くまち」:104件, LINE「八千代市」LINEVOOM:103件, X(旧Twitter)「やっち(official)」:184件, Instagram「yachiyo_city_official」:89件 【キャッチコピー及びロゴマークの制作】 制作業務を実施する事業者をプロポーザル方式にて選定し, 制作した3案について市民投票を行い, 「ほどよし。やちよし。」に決定した。 契約金額:4,642,550円, 商標登録手数料:147,200円							取組中(継続) ○	
							完了	
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標	
SNSによる情報発信件数	値	584回/年	708回/年	627回/年	485回/年	480回/年	700回/年	
	時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末	
効果検証	指標の達成状況	目標達成困難						
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組						
	・SNSによる情報発信を幅広く行い, 市内外に対し魅力情報を発信した。 ・制作したキャッチコピー等については, 市ホームページや広報紙, 各種計画の印刷物など, さまざまな場面での全序的な活用をすることで, より多くの方々の目に留まるとともに, 市民の市への愛着・誇りを醸成する。	・SNSによる情報発信においては, より効果的な発信手法を導入し, 更なるフォロワーの獲得を目指す。 ・キャッチコピー等については, 市内外のイベント等で配布できるよう, キャッチコピー等が印刷された市の魅力を伝える広告物の制作についても検討を進めていきたい。						

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(1)効率的な行政運営の確立

計画の推進-9 文書管理システム導入事業

担当課： 総務課

事業概要	令和6年度	計画	導入	実績	導入	業務の効率化及びペーパーレス化を図るため、公文書の作成から保存、廃棄、移管までを一貫して電子的に管理する文書管理システムを導入する。	計画額	前年度繰越額	0千円		
								当初予算額	36,190千円		
							補正	月			
								月			
								月			
								流充用等			
								予算現額	36,190千円		
								決算額	24,343千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	文書管理システム導入委託	契約	システム開発	⇒	導入						
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度					
	文書管理システム導入委託		契約・システム開発	⇒	導入						
	当 年 度 実 繢						取組状況	未着手			
	【文書管理システム導入・管理業務委託】令和6年度～令和12年度 令和6年6月 公募型プロポーザルの実施 令和6年7月 契約締結(委託先:株式会社内田洋行 契約金額:61,451,500円)							取組中(継続)			
								完了	○		
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	文書管理システムの運用開始	値					運用開始	運用開始			
		時点						令和7年4月1日	令和7年4月1日		
	指標の達成状況	目標以上を達成									
効果検証	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組									
	令和7年4月1日に文書管理システムの運用を開始し、事務の効率化及びペーパーレス化を図った。	課題なし									

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(1)効率的な行政運営の確立

計画の推進-10 行政組織の見直し

担当課： 総務課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円				
	計画	実施検討			当初予算額	0千円				
					月	月				
	実績	実施検討			月	月				
					流充用等					
	施策・事業を効果的かつ効率的に推進するため、部・課・室・班・担当などの組織のフレームの見直しを行う。併せて、事務分掌の見直しを行う。				予算現額	0千円				
					決算額	0千円				
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	組織の見直しに係る調査		実施			次年度				
	研究会・検討委員会		開催	開催・決定						
年間計画	庁議			決定						
	例規改正・レイアウト変更				実施					
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期				
	組織の見直しに係る調査		実施			次年度				
	研究会・検討委員会		開催	開催・決定						
年間実績	庁議				決定					
	例規改正・レイアウト変更				実施					
	当年度実績					取組状況				
	法改正等により対応を求められている項目及び社会情勢の変化により早急な対応を求められている項目に的を絞った組織の見直しをすることとし、各部局への意見照会及び見直し案のヒアリングを行い、行政組織検討委員会及び組織機構研究会を開催し、検討を行った。子育て支援課に子ども政策班を設置し、企画班を幼保施設・監査班に変更した。また、上水道課の建設班と維持班を管路工務班に統合した。									
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績				
	行政組織の見直し	値								
	時点									
効果検証	指標の達成状況									
	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組								
効果検証	各部局への調査等から様々な検討事項が挙げられたが、方針に基づき、的を絞った組織の見直しを行った。検討継続とした事項については、引き続き検討を進める。			新庁舎の供用開始時の組織のあり方も視野に入れながら検討を進める。						

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(1)効率的な行政運営の確立

計画の推進-11 行政評価推進事業

担当課：企画経営課

事業概要	令和6年度	計画	試行	実績	試行	行政評価制度を構築し、施策等の評価を実施する。	計画額	前年度繰越額	0千円			
								当初予算額	0千円			
							補正	月				
								月				
								月				
								流充用等				
								予算現額	0千円			
								決算額	0千円			
年間計画	項目	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	評価手法の検討	検討		検討		検討		検討				
年間実績	項目	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		次年度		
	評価手法の検討	検討		検討		検討		検討				
評価試行								準備				
評価制度の検討を進めた。								取組状況	未着手			
									取組中(継続)	○		
									完了			
指標	指標名	△	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標				
	改善事業数		値	-	-	-	-	-	評価対象事業総数の4割			
			時点	-	-	-	-	-	令和6年度末			
指標の達成状況		目標達成困難										
効果検証	当年度実績の効果と課題					課題に対する今後の取組						
	これまでの行政評価制度の課題等を踏まえ、新たな行政評価制度の確立に向け府内合意形成を図り、「(仮称)重要事業評価」の試行をすることの方針決定がされた。					新たな評価手法による評価を試行し、効果的かつ効率的な行政運営の推進のための行政評価制度の確立に向けて引き続き検討する。						

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(3)公共施設等の一体的なマネジメントの推進

計画の推進-12 庁舎建設事業

担当課：庁舎総合整備課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	1千円	
	計画	実施設計 駐車場整備工事			当初予算額	1,984,712千円	
	実績	実施設計 駐車場整備工事			12月	44千円	
					3月	-3,355千円	
					3月	-1,646,803千円	
	市役所旧館・新館を建替える。				流用充用等	357千円	
					予算現額	334,956千円	
					決算額	334,956千円	

年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	新庁舎建設	実施設計	実施設計	実施設計	実施設計策定		
	上下水道局跡地駐車場整備	工事完成					
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
	新庁舎建設	実施設計	実施設計	実施設計	実施設計策定		
	上下水道局跡地駐車場整備		工事完成				
当年度実績		【八千代市上下水道局庁舎跡地駐車場整備工事】支払金額:27,170,000円 完了日:令和6年7月26日 内容:八千代市上下水道局庁舎跡地の駐車場整備工事。			取組状況	未着手	
		【上下水道局庁舎跡地嘱託登記業務委託】支払金額:2,024,000円 完了日:令和6年8月30日 内容:上下水道局跡地の嘱託登記業務を委託する。				取組中(継続) ○	
		【八千代市新庁舎建設工事実施設計業務委託】支払金額:303,600,000円 完了日:令和7年3月31日 内容:新庁舎の実施設計業務を委託する。				完了	
指標	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
	実施設計の完了	値	未着手	未着手	未着手	着手	設計完了
		時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和6年3月4日	令和6年度末
	指標の達成状況	目標以上を達成					
効果検証	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組					
	令和7年度着工予定の新庁舎建設工事に向け実施設計を行った。	課題なし					

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-13 行政手続のオンライン化推進事業（51手続）

担当課：情報政策課

事業概要	計画	令和6年度		計画額	前年度繰越額	0千円		
		準備	運用		当初予算額	2,527千円		
		実績	準備		月			
		「27手続以外の手続のオンライン化」の方針に基づき、対象とした行政手続（51手続）のオンライン化を推進する。			月			
					流充用等			
					予算現額	2,527千円		
					決算額	2,495千円		
		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
		オンライン化に関する調査	オンライン化状況調査	オンライン化意向調査				
年間計画	年間実績	補助金申請	補助金申請・交付決定			補助額確定・交付		
		電子申請サービス機能拡充	契約・構築	構築・リース				
		オンライン決済導入	契約	構築・リース				
		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期		
		オンライン化に関する調査	オンライン化状況調査	オンライン化状況調査				
年間実績		補助金申請	交付決定			補助額確定・交付		
		電子申請サービス機能拡充	契約・構築	構築・リース				
		オンライン決済導入	関係課と調整	関係課と調整		契約・構築・リース		
		当 年 度 実 績						
		令和6年4月にオンライン化の進捗状況を把握するため調査を実施し、オンライン化未完了の手続については、情報政策課職員が作業を補助しながら、手続のオンライン化を推進した。また、LINE公式アカウント機能拡張ツール「KANAMETO」の導入により、令和6年9月に市LINE公式アカウントリニューアルし、市公式アカウントからちば電子申請サービスへ接続可能とともに、ちば電子申請サービスのLINE連携機能導入により、ちば電子申請サービスとLINEアカウントの連携を実現した。更に、令和7年3月には、ちば電子申請サービス上でのオンライン決済サービス機能を導入し、手数料等が必要な手続もオンライン申請が可能となった。				取組状況		
指標	51手続のオンライン化	指標名	R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標
		値			24手続	41手続	48手続	51手続
		時点			令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和6年度末
効果検証		指標の達成状況	概ね目標を達成					
		当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組		
		市LINE公式アカウントのリニューアルにより、電子申請がより市民にとって身近になった一方で、オンライン申請できる手続数はまだ拡張できる余地がある。				オンライン手続数の増加には、手続所管課職員のちば電子申請サービスの操作方法習得が必須である。そのため、オンライン化対象手続を所管する所属の職員は、ちば電子申請サービスの操作研修への参加や研修動画の視聴を必須とする検討していかたい。		

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-14 施設使用料等キャッシュレス決済導入事業

担当課: 情報政策課

事業概要	令和6年度			計画額	前年度繰越額	0千円			
	計画	運用	利用手続拡充		当初予算額	511千円			
		実績			月	月			
	総合生涯学習プラザ、市民会館、自転車駐車場等の施設の使用料等について、スマートフォンアプリによるキャッシュレス決済(二次元コード決済)を導入する。				月	月			
					流充用等				
					予算現額	511千円			
					決算額	288千円			
	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	運用管理		運用管理	運用管理	運用管理	運用管理			
	利用手続拡充			意向調査	精査及び決定	指定受託納付者と調整			
年間実績	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
	運用管理		運用管理	運用管理	運用管理	運用管理			
	利用手続拡充			意向調査	精査及び決定	指定受託納付者と調整			
	当年度実績					次年度			
令和6年8月にキャッシュレス導入に係る意向調査を実施し、その回答をもとに令和7年度に新しく導入する施設及び手続の精査を行い、導入に向けた調整を完了。					取組状況	未着手			
						取組中(継続)			
						完了			
指標	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績			
	手続総件数に対するPayPay等利用割合		7%			10%			
	指標の達成状況		目標以上を達成						
効果検証	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組				
	令和6年度には約3万7千件の利用実績があり、市民サービスの向上に寄与できたと考えられる。課題としては、キャッシュレス使用率が46%を超える施設がある一方で、使用率が低い施設もあるため、全体の利用率向上を図る余地があると考える。				キャッシュレス使用率の向上を図るための施策及びキャッシュレスが使用可能な事業の追加についての検討を今後も継続する。				

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-15 統合型GIS導入事業

担当課: 情報政策課

事業概要	令和6年度 計画 実績	調達・導入 調達・導入	行政運営のスマート化や住民の利便性向上を図るため、地図データや行政情報の横断的利活用が可能な共通プラットフォームを有し、各種レイヤの共用が可能な統合型GISを導入する。	計画額 補正	前年度繰越額	0千円	
					当初予算額	15,876千円	
				月	月	0千円	
				月	月	月	
				流充用等	508千円		
				予算現額	16,384千円		
				決算額	14,374千円		
年間計画	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
仕様書作成	仕様書作成						
事業者選定・契約締結	事業者選定・契約締結						
システム構築		システム構築	システム構築				
システム運用				システム運用			
年間実績	項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度	
仕様書作成	仕様書作成						
事業者選定・契約締結	事業者選定・契約締結						
システム構築		システム構築	システム構築	システム構築			
システム運用				システム運用			
	当 年 度 実 績				取組状況	未着手	
	令和6年5月に指名競争入札にて受託事業者を決定。 令和6年6月より統合型GIS(道路台帳管理)及び公開型GIS環境構築に着手し、令和7年3月に運用を開始した。【行政情報システム管理事業】					取組中(継続)	
						完了 ○	
指標	指標名	R2年度実績 値 時点	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績 目標 令和6年度末 令和6年度末	
	公開型GISの公開レイヤ数					1レイヤ 3レイヤ	
	指標の達成状況	目標達成困難					
効果検証	当年度実績の効果と課題	課題に対する今後の取組					
	・全庁GIS基盤に統合する業務数については、道路台帳業務の導入を機に、府内個別GISの一部を統合することを目指していたが、想定以上に環境及びシステム構築に時間を要してしまったことから実現できなかった。 ・公開型GISの公開レイヤ数については、道路台帳平面図に加え、都市計画図及び航空写真の搭載を目指していたが、システム環境構築等に時間がかかってしまったため、実装できなかった。	・全庁GIS基盤に統合する業務については、既に実装済みの個別GISの所管部署との調整・協議を行い、令和7年度以降随時統合していく予定である。 ・公開型GISの公開レイヤ数については、都市計画図及び航空写真を令和7年度中に搭載する予定である。 ・その他の地図情報についても、所管部署と調整・協議のうえ令和8年度以降に随時公開する予定である。					

計画の推進のために

4.持続可能な行政経営の確立

(4)スマート自治体の推進

計画の推進-16 情報システム標準化事業

担当課: 情報政策課

事業概要	令和6年度	計画	実績	計画額		前年度繰越額	0千円								
				移行	移行										
	現在、政府が進める自治体情報システムの標準化を進め、市職員の業務効率の向上及び市民の利便性向上を図る。				補正	当初予算額	181,152千円								
	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹情報システム ・福祉系情報システム ・戸籍情報システム ・選挙システム 					月									
						月									
						月									
					流充用等										
					予算現額		181,152千円								
					決算額		74,404千円								
	年間計画		項目	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度							
年間実績	補助金申請		補助金申請・交付決定	補助金申請・交付決定	補助金申請・交付決定	補助金申請・交付決定	補助金申請・交付決定								
	契約		委託契約	委託契約	委託契約	委託契約	委託契約								
指標	項目		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	次年度								
	補助金申請			補助金申請	交付決定										
	契約				委託契約	委託契約									
	当年度実績						取組状況								
<ul style="list-style-type: none"> ・基幹情報システム等標準化移行作業(12業務)について、実施スケジュール調整及び補助金交付申請を実施した。 ・移行困難となったシステムについて国の動向等に留意するとともに情報収集を行い、方向性の検討・協議を実施した。 							未着手								
							取組中(継続)	○							
							完了								
効果検証	指標名		R2年度実績	R3年度実績	R4年度実績	R5年度実績	R6年度実績	目標							
	標準仕様システム構築の着手		値	未着手	未着手	未着手	着手	着手							
			時点	令和2年度末	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末							
	指標の達成状況	目標以上を達成													
	当年度実績の効果と課題				課題に対する今後の取組										
	令和6年度は目標達成に向け順調に推移している。課題としては令和7年度にシステム構築一部の運用開始を予定している為、ベンダー及び各課と調整が必要となる。また、令和8年度に全てのシステムについて構築を終え、運用開始する予定であるため、計画的に業務を遂行する必要がある。				令和7年度にシステム構築一部の運用開始を予定しているため、ベンダー及び各課と調整を行っていく。また、令和8年度にシステム構築全ての運用開始する予定であるため、予算等の確保を実施する。										

7 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略と第5次総合計画前期基本計画・前期実施計画(令和6年度版)との関連

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策				No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績				目標
	柱	施策							R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
基本目標1 【施策体系】 (1)結婚・妊娠・出産・子育てのライフステージに応じた支援 (2)働きながら子育てしやすい環境づくり (3)これからの社会をたくましく生き抜く子どもの育成	I章	I	I	I	多様な保育ニーズへの対応	第1章-1 民間保育園等施設整備助成事業	新規整備施設数	0施設	0施設	7施設	4施設	3施設	4施設
						第1章-2 こども送迎センター整備事業	小規模保育事業所卒園児の受け入れ可能数			0人	20人	20人	120人
		I	I	2	子どもを育む教育・保育	第1章-4 幼稚園教諭待遇改善事業	常勤幼稚園教諭平均勤続年数	7.8年	8.3年	9.3年	8.9年	9.1年	9.0年
		I	2	I	切れ目のない子ども・子育て支援の充実	第1章-4 こども計画策定事業	計画の策定						策定
						第1章-5 産後ケア事業	利用により安心して育児ができたと思う人の割合	100%	100%	98.2%	100%	96.6%	100%
						第1章-6 骨髄移植等を原因とする予防接種再接種費助成事業	再接種完了人数		0人	1人	1人	0人	3人
		I	2	2	子どもの健やかな成長の促進	第1章-7 学童保育所整備事業	学童保育所定員数	1,750人	1,795人	1,985人	2,230人	2,325人	2,165人
						第1章-8 放課後子ども教室推進事業	放課後子ども教室登録児童数	333人	691人	801人	684人	974人	3,376人
		I	2	3	子育て家庭の経済的負担の軽減	—	—	—	—	—	—	—	—
		I	3	I	児童虐待の防止	—	—	—	—	—	—	—	—
		I	3	2	ひとり親家庭への支援	—	—	—	—	—	—	—	—
		2章	I	I	安心・安全な教育環境の整備	第2章-1 西八千代地区児童生徒増対策事業	新設小学校の詳細設計の完了及び中学校の対応・方針決定			未完了	未完了	未完了	完了
		I	I	2	教育内容の充実	第2章-2 みどりが丘小学校分離新設校建設事業	設計完了						設計完了
		I	I	3	就業の実現と安定	第2章-3 小・中学校施設整備事業	校舎・体育館のトイレ乾式化率	64%	70%	70%	71%	72%	75%
		5章	3	I	人権の尊重と男女共同参画の推進	第2章-4 外国語指導助手派遣事業	ALT派遣人数	12人	12人	12人	14人	14人	14人
		計画	3	I	シティプロモーション・観光の推進	第2章-5 コンピュータ教育事業	タブレット端末を利用した授業の割合	36%	48%	54%	58%	54%	75%
基本目標2 【施策体系】 (1)誇りと愛着の醸成と定住促進 (2)誰もが訪れたくなる観光づくり	2章	I	2	I	大学等教育機関との連携	—	—	—	—	—	—	—	—
		2	I	2	学びを通した交流と成果の還元	—	—	—	—	—	—	—	—
		2	I	3	市民の学びの環境整備	—	—	—	—	—	—	—	—
		3	I	I	文化活動の推進	—	—	—	—	—	—	—	—
		4	I	I	スポーツ活動の推進	—	—	—	—	—	—	—	—
		4	I	2	スポーツ環境の整備	—	—	—	—	—	—	—	—
		計画	3	4	シティプロモーション・観光の推進	計画の推進-6 地域間連携推進事業	ちばプロモーション協議会参加回数	2回/年	2回/年	2回/年	2回/年	1回/年	3回/年
						計画の推進-7 観光資源活用・情報発信事業	「ココシルやちよ」のアクセス数	69,541件/年	69,945件/年	80,187件/年	99,831件/年	86,870件/年	76,495件/年
						計画の推進-8 シティプロモーション事業	SNSによる情報発信数	584回/年	708回/年	627回/年	485回/年	480回/年	700回/年
		5章	I	I	農業所得の向上	第5章-1 防災道の駅やちよ整備事業	実施設計の完了			未完了	未完了	未完了	完了
魅力あるしごとをつくり、地域経済の稼ぐ力を高める (1)中小企業を始めとした地域企業の活性化支援 (2)都市農業の進行と担い手の育成 (3)多様なライフスタイルに応じた柔軟な働き方の支援	5章	I	I	2	農業を担う多様な人材の確保・育成	—	—	—	—	—	—	—	—
		I	2	I	農地の整備と担い手への集積	第5章-2 農業振興地域整備計画策定事業	計画の改定	未策定	未策定	未策定	未策定	改定済み	改定
						第5章-3 水田再基盤整備事業	事業費進捗率	4.6%	7.2%	9.8%	12.1%	24.6%	100%
		2	I	I	商業の振興	第5章-4 創業支援事業	年間創業支援者数	176人/年	225人/年	227人/年	158人/年	147人/年	252人/年
		2	2	I	工業の振興	—	—	—	—	—	—	—	—
		3	I	I	就業の実現と安定	—	—	—	—	—	—	—	—

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策				No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績				目標	
	柱	施策							R3年度	R4年度	R5年度	R6年度		
基本目標4 誰もが安心して暮らせる持続可能なまちをつくる 【施策体系】 (1)安全で快適に暮らせる地域づくり (2)多様な主体がつながり、生涯を通じていきいきと暮らせる環境づくり (3)地域資源を活かした魅力あるまちづくり	I章	2 1 2	地域福祉のネットワーク化	第1章-9	重層的支援体制整備事業	多機関協働の実施機関の設置							設置	設置
		2 2 2	障害者(児)福祉サービスの充実	第1章-10	障害者等への地域における相談支援体制の充実強化事業	基幹相談センター委託業務の仕様書作成	検討	検討	検討	検討	完成	完成		
		2 2 3	社会参加の促進	第1章-11	障害者グループホーム整備費補助事業	助成事業所数	1事業所	1事業所	1事業所	1事業所	1事業所	3事業所		
		2 3 1	高齢者福祉サービス	第1章-12	高齢者外出支援事業	タクシー券利用人数	336人/年	364人/年	366人/年	390人/年	1,437人/年	350人/年		
				第1章-13	高齢者運転免許証自主返納支援事業	タクシー券交付人数	1,956人	2,514人	3,109人	3,585人	4,209人	2,500人		
		2 3 2	生きがい対策の推進											
		4 1 1	健康づくりの推進											
		4 1 2	疾病対策の推進											
		4 2 1	地域医療体制の充実											
		4 2 2	救急医療体制の継続	第1章-16	公的病院等救急医療事業補助事業	救急医療体制の確保	維持	維持	維持	維持	維持	維持		
	3章	2 1 1	災害予防体制の充実											
		2 1 2	災害応急対策の充実	第3章-1	災害用物資備蓄事業	各種備蓄品の整備率	70.9%	64.7%	70.8%	93.6%	97.6%	100%		
		2 1 3	都市防災対策の推進	第3章-2	地域排水整備事業	冠水問題の解消	未解消	未解消	未解消	未解消	未解消	解消		
				第3章-3	勝田川改修事業	勝田川の溢水対策工事延長	0m	48m	48m	178m	298m	680m		
				第3章-4	準用河川高野川改修事業	橋梁の詳細設計完了	未着手	未着手	未着手	未着手	着手	完了		
				第3章-5	急傾斜地崩壊対策事業(市)	整備による保全家屋戸数(県事業含む)	333棟	334棟	334棟	335棟	336棟	337棟		
				第3章-6	急傾斜地崩壊対策事業(県)	整備による保全家屋戸数(市事業含む)	333棟	334棟	334棟	335棟	336棟	337棟		
		2 2 1	火災予防の推進	第3章-7	予防業務事業	現地での通知書交付率	0%	28.5%	17.1%	17.2%	18.4%	50%		
		2 2 2	消防体制の充実	第3章-8	消防車両等整備事業	更新が完了した車両率	73%	73%	75%	82%	76%	100%		
		2 2 3	救急・救助体制の充実											
		2 3 1	防犯活動の推進											
		2 3 2	防犯施設の整備	第3章-9	防犯灯設置事業	防犯灯新設灯数	83灯	184灯	263灯	333灯	380灯	296灯		
				第3章-10	防犯カメラ設置費補助事業	補助金により設置した防犯カメラの台数	0台	6台	10台	18台	28台	40台		
		2 4 2	道路交通環境の整備	第3章-11	交通安全施設整備事業	道路照明灯,防護柵,区画線,反射鏡,道路標識等の交通安全施設の整備	—	—	—	—	—	整備		
				第3章-12	通学路整備事業	村上228号線の歩道整備	未整備	未整備	未整備	未整備	未整備	整備		
				第3章-13	自転車ネットワーク整備事業	自転車通行帯整備	—	0路線	1路線	2路線	1路線	4路線整備		
	4章	1 1 1	市街地の整備・誘導・保全	第4章-1	大和田駅北側地区まちづくり事業	整備計画素案の策定	未策定	未策定	未策定	未策定	未策定	策定		
				第4章-2	西八千代南部地区まちづくり事業	地区計画(原案)の策定	未策定	未策定	未策定	未策定	未策定	策定		
				第4章-3	八千代台駅周辺活性化推進事業	整備方針素案の策定	未策定	未策定	未策定	未策定	未策定	策定		
		1 1 2	地域まちづくりの推進				—	—	—	—	—	—		
		1 2 2	地域に住み続けるための住宅支援	第4章-5	マンション耐震診断費補助事業	補助件数		0件	0件	0件	0件	3件		
				第4章-6	木造住宅耐震診断費等補助事業	戸別訪問等の実施数	113棟/年	1,090棟/年	1,139棟/年	1,360棟/年	1,053棟/年	1,500棟/年		
				第4章-7	空家等対策推進事業	空家バンクの登録件数	制度なし	0件	0件	2件	0件	60件		
				第4章-8	管理不全空家等解消事業	特定空家等の解消数	0件	0件	1件	2件	0件	3件		
				第4章-9	マンション管理アドバイザー派遣事業	マンション管理認定件数					0件	1件		
		1 3 1	都市公園の整備	第4章-10	西八千代地区近隣公園建設事業	近隣公園の整備数	0か所	0か所	1か所	1か所	1か所	2か所		
				第4章-11	県立八千代広域公園整備の促進	県立八千代広域公園の整備率	50%	50%	50%	50%	50%	100%		
				第4章-12	勝田市民の森用地取得事業	勝田市民の森用地取得面積	約0.2ha	約0.5ha	約0.7ha	約0.9ha	約0.3ha	約0.9ha		

第2期総合戦略	関連する第5次総合計画前期基本計画の施策				No	具体的な取組 (第5次総合計画前期実施計画)	重要業績評価指標(KPI) (実施計画事業の指標)	基準値 R2年度	年度別実績				目標
	柱	施策							R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	4章	1	3	2	緑化の推進	第4章-13	バラ苗配布事業	バラ苗配布事業の満足度	58%	55%	58%	50%	100%
		2	1	2	鉄道輸送の充実	第4章-15	東葉高速鉄道支援事業	利子補給対象債務残高	18,786百万円	17,277百万円	15,768百万円	14,258百万円	12,749百万円
		2	1	3	バス輸送等の充実	—	—	—	—	—	—	—	—
		2	1	4	駅前広場の整備	第4章-16	勝田台駅南口エレベーター等設置事業	エレベーター設置	未設置	未設置	未設置	未設置	設置
		3	2	1	地球温暖化対策の推進	第4章-25	住宅用設備等脱炭素化促進事業	設備補助件数	108件/年	99件/年	121件/年	187件/年	170件/年
		3	2	2	生物多様性の保全	—	—	—	—	—	—	—	—
		4	1	1	ごみ減量・リサイクルの推進	—	—	—	—	—	—	—	—
	計画	2	1	コミュニティ活動の推進		計画の推進-2	地域コミュニティ推進講座開催事業	講座参加者数	10人/年	35人/年	0人/年	43人/年	25人/年
		3	2	多文化共生社会の推進		計画の推進-3	地域担当職員制度事業	地域の会議に出席する回数	0回/年	0回/年	0回/年	0回/年	7回/年
				公共施設等の一体的なマネジメントの推進		計画の推進-4	旧八千代台東第二小学校跡地整備事業	地域組織による自立した施設運営管理	—	法人設立準備	法人設立	自立した運営管理	自立した運営管理
		4	3	スマート自治体の推進		計画の推進-5	多言語防災・生活情報配信事業	登録者数	308人	322人	331人	260人	248人
		4	4	行政手続のオンライン化推進事業(51手続)		計画の推進-12	戸舎建設事業	実施設計の完了	未着手	未着手	未着手	契約締結	設計完了
		5	1	施設使用料等キャッシュレス決済導入事業		計画の推進-13	手続総件数に対するPayPay等利用割合	—	24手続	41手続	48手続	38手続	—
				統合型GIS導入事業		計画の推進-14	公開型GISの公開レイヤ数	—	7%	10%	10%	3レイヤ	—
				情報システム標準化事業		計画の推進-15	標準仕様システム構築の着手	未着手	未着手	未着手	未着手	着手	着手

令和6年度事業 効果検証結果に対する総合計画審議会委員からの意見一覧

意見No.	ページ	事業No.	事業名	担当課	意見
1	17	第1章-12	高齢者等外出支援事業	長寿支援課	外出は非常に健康長寿において非常に重要な行動です。より推進を目指してほしい。
2	18	第1章-13	高齢者運転免許証自主返納支援事業	長寿支援課	本事業の目的は「高齢者の自動車免許自主返納を促進すること」であり、「タクシー利用券の配布」はその手段であると考えると、「タクシー券交付人数」だけではなく、「当該年度の自主返納者数」も指標とすべきではないでしょうか。
3	18	第1章-13	高齢者運転免許証自主返納支援事業	長寿支援課	自主返納が近い年齢になってきました。この制度について、ウワサでタクシー券等がいただけるらしいとは聞いていますが、細かいことについてよく知りません。運転している高齢者に対してもっとアピールしてほしいと思います。
4	20	第1章-15	地域ケア会議推進事業	福祉総合相談課	怪我をしてしばらく介護用支援をいただいておりました。回復してきたので、介護支援を終わりにすることにしました。その時、包括センターの担当の方がそのことを知らずに訪ねていらっしゃいました。会議も大切ですが、市と地域ケアの方々との「報」「連」「相」が不足気味かなと感じました。
5	37	第3章-9	防犯灯設置事業	危機管理課	空き巣、強奪未遂、深夜の忍び込み強盗、特殊詐欺の増大、治安の悪化が心配である。
6	54	第4章-7	空家等対策推進事業	建築指導課	空家の有効活用は、防犯・防災の点からも重要。空き家バンクの登録についても、PRを含め更に推進してほしい。居場所づくりに空家を有効活用してほしい。
7	90	計画の推進-12	庁舎建設事業	庁舎総合整備課	新庁舎の内容が市民にまったく知らされていないのがなぜなのか。市職員の職場環境は確保されているのか。退職者が増えないか大いに気にかかる。

【その他意見】

項目	担当課	意見
第1章.ともに支え合い健やかでいきいきと過ごせるまちづくり 第2節.地域福祉 3.高齢者支援	長寿支援課 (都市計画課)	デマンドタクシーの実証実験やグリーンストローモビリティの活用に期待します。また地域によって活用の区分けをしてほしい。
第2章.豊かな心と文化を育むまちづくり 第4節.スポーツ 1.スポーツ・レクリエーション	文化・スポーツ課	八千代市は成田空港からのアクセスも良く、国際大会が開催できる施設があることにより、インバウンド需要などの波及効果が得られ、市の財政にも役立つのではないかと思う。
第2章.豊かな心と文化を育むまちづくり 第4節.スポーツ 1.スポーツ・レクリエーション	文化・スポーツ課	健康都市宣言を掲げている八千代市において、生涯スポーツを通じ、健康寿命を伸ばすことをスポーツ協会として行っていくと考えている。生涯スポーツの普及のための予算を考えてほしい。
第4章.快適で環境にやさしいまちづくり 第2節.総合交通・道路環境の整備 2.道路環境	都市計画課	道路は市の動脈であり、流れの悪さがすべての産業商業市民の行動に悪影響を与えていることは明らかであり、積極的に道路整備を行うことが市内すべてに効果が表れると思う。
第4章.快適で環境にやさしいまちづくり 第2節.総合交通・道路環境の整備 2.道路環境	都市計画課	近々464号線が開通すると、八千代市の車の流れは北に向かうと考えられ、武石インターハーへの混雑状況を考えると、市内の衰退は大丈夫であろうか。
計画の推進のために 第2章.地域の視点に立ったまちづくりの推進 (1)コミュニティ活動の推進	コミュニティ推進課	地域の課題を吸いあげるためにも、更なる活動をお願いします。都市交通、空家、安心安全と課題は山積みと考えています。現場の生の声を吸い上げることが重要。